



みがけ「知」域の力  
この地で輝く 宮城大学  
MIYAGI UNIVERSITY

自分の未来をつくる。



宮城大学  
MIYAGI UNIVERSITY

2018 大学案内



# 自分を見つけ、 人を想い、社会を考える。

宮城大学は小さな大学だからこそ、  
全ての教職員が学生一人ひとりの成長をしっかり見守ります。







## CONTENTS

基本理念	03
沿 革	04
創立20周年を迎えて	05
学長メッセージ	07
宮城大学がめざす教育	08
TOPICS/学群・学類の魅力	09
宮城大学独自の基盤教育	
フレッシュマンコア	11
▶ 科目紹介	13
カリキュラムセンター長より	15
学類選択	16
学群INDEX	17

### 看護学群

P19 ▶

▶ 看護学類	21
--------	----

### 事業構想学群

P23 ▶

▶ 事業プランニング学類	25
▶ 地域創生学類	27
▶ 価値創造デザイン学類	29

### 食産業学群

P31 ▶

▶ 食資源開発学類	33
▶ フードマネジメント学類	35

宮城大学のグローバル人材育成

37

宮城大学が取り組む地域連携

39

キャリア教育

41

▶ 宮城大学のキャリアサポート

41

▶ voices! ~卒業生の声~

43

キャンパスライフ

49

▶ スチューデントサービスセンター長より

50

▶ 学生支援

51

▶ ライフスタイル紹介

53

▶ キャンパスカレンダー

55

▶ キャンパスマップ

57

▶ サークル紹介

59

入試概要

61

▶ アドミッションセンター長より

62

▶ 入試情報

63

オープンキャンパスのご案内

65

アクセス

66



# 基本理念

Fundamental Principles

**SPIRIT**  
精神

教育・研究・社会貢献を貫く本学の精神

**ホスピタリティ**  
人への温かい思いやり

**アメニティ**  
快い生活環境

ホスピタリティ精神とアメニティ感覚に溢れる人間と社会の形成

**MISSIONS**  
使命

教育・研究・社会貢献を貫く本学の使命・目的

## 高度な実学による地域貢献

**教育**

高度な実学を身につけた  
実践的人材の養成

**研究**

社会のニーズに応える  
実学の研究

**社会貢献**

地域に密着した連携活動

**POLICIES**  
方針

教育・研究・社会貢献を貫く本学の方針

## 地域に根ざし世界に開かれた大学

**地域**

地域の学術・文化・  
経済・健康に寄与する大学

**社会**

社会に開かれた大学

**世界**

世界に開かれた大学



# 沿革

History

- 平成 5年 4月 宮城県企画部県立大学設置準備室設置
- 6月 宮城大学創設準備委員会設置
- 7月 宮城県総合計画の戦略的プロジェクトの一つとして、  
県立宮城大学の整備を明示
- 8年 12月 宮城大学条例制定／宮城大学設置認可
- 9年 4月 宮城大学開学[看護学部・事業構想学部]
- 13年 4月 宮城大学大学院(修士課程)設置  
[看護学研究科・事業構想学研究科]  
宮城県農業短期大学4年制化基本構想検討委員会を設置  
(農業短期大学設立は昭和27年)
- 17年 4月 宮城大学食産業学部設置
- 20年 4月 宮城大学大学院(博士課程)設置[事業構想学研究科]
- 21年 4月 公立大学法人宮城大学設立  
宮城大学大学院(修士課程)設置[食産業学研究科]
- 22年 4月 宮城大学大学院(博士課程)設置[看護学研究科]
- 25年 4月 宮城大学大学院(博士課程)設置[食産業学研究科]
- 29年 4月 宮城大学学部改組により学群・学類制へ移行





みがけ「知」域の力  
この地で輝く 宮城大学  
MIYAGI UNIVERSITY

# 宮城大学は 創立20周年

平成9年4月、  
宮城大学はこの地に誕生しました。  
学生、地域の方々、宮城大学に関わる  
すべての人々と共に築き上げてきた20年。  
これまで6,000人以上の学生が学び、  
それぞれが輝けるフィールドへと巣立っていきました。  
ここには、自身を見つめ、存分に学び、  
世界に挑戦できる環境があります。  
地域の「知」の拠り所として、  
社会の発展に寄与する人材を育成すべく、  
20年のその先の未来へ、  
宮城大学はこれからも挑戦し続けます。





を迎えました。





# 復興からの新しい発展・ 社会の変化に 応える大学として

かわかみ のぶあき

宮城大学長 **川上 伸昭**

宮城大学は、今年開学20周年を迎えました。宮城大学を巣立った6,000人を超える多くの卒業生が、自ら考え、行動し、学び続けながら、社会の第一線で活躍しています。

これまでも本学は、自らを地域と共に歩む教育重視の大学と位置づけてきましたが、今、東北独自の自然・文化的資源を活かして新しい価値を探究・創造することによって、地域の問題を解決し、地域を持続的に発展させることをめざす新たな取り組みをスタートさせました。

第一に基盤教育「フレッシュマンコア」を設け、豊かな人間性と学び続ける力を養います。その基盤の上に専門分野の知識・技能が融合することで、社会の変化に柔軟に対応できる人材を育てていきます。

第二に学生の多様な学びを可能にするため、学部・学科制から学群・学類制に組織改編を行い、社会のニーズや学生の志向に合ったバリエーション豊かな専門教育を提供します。

第三に入試改革を行い、入学後の学修に繋がるよう高等学校での学習や様々な取り組みを評価し、また、学びに対する意欲や資質を評価するAO入試を導入しました。

社会の変化は驚くほど速く、30年先には今ある職業の半分はAIやロボットに代替されるとも言われています。震災から6年が経過し、復興が次の段階に進むなか、東北地方独自の発展・変化に貢献していくために、宮城大学は、常に、新しい知識を生み、次代を見据えた教育を行うことによって、地域の期待に応え得る人材を育成してまいります。





宮城大学がめざす教育

# 学生一人ひとりの持つ 未来への可能性を しっかりと育みます。

## 1 基盤教育 フレッシュマンコア

全学共通の基盤教育必修科目群「フレッシュマンコア」を設け、生涯にわたって学び続ける力と主体的に考える力を身につけます。

詳しくはP11へ

## 2 学部・学科制から 学群・学類制へ

学群単位の入試（一般入試・推薦入試）による入学者は、1年次修了時に学類選択を行います。入学後にじっくり考えて、自分が本当に進みたい道を決めることができます。

※看護学群は1学類のため、全員が看護学類で学ぶこととなります。

詳しくはP16へ

## 3 高校から大学への 架け橋となる入試に

すべての選抜区分において、高校までの「偏りなく幅広く、継続した学習」の成果を評価するほか、AO入試では「課題を設定し、見通し、解決し、振り返る力」を評価します。

詳しくはP61へ



# より広く、より深い学びを。 宮城大学の各学類教員が 学群・学類の魅力語る。

本学では、平成29年度より学部制から学群制に移行したため、学類を超えたバリエーション豊かな専門教育が受けられるようになりました。事業構想学群と食産業学群では、学群単位で入試（推薦入試と一般入試）を行いますので、入学後1年間をかけてじっくりと自ら進む専門分野（学類）を選択することができます。看護学群は学類が1つであるため全員が看護学類で学ぶこととなります。また、新たに国際看護プログラムが開設されます。



## グローバルなテーマとして 地域と水資源を考える

地域は大都市にはない自然・文化・豊かな暮らしのポテンシャルを持っています。学類では、地域のポテンシャルを活かしながら、科学的・技術的な根拠に基づいて地域創生の政策を企画立案・実施できる人材の育成をめざします。

私の「水資源利用学」では、水資源利用の約7割を占める農業用水やその管理制度等について理解を深め、地域におけるケーススタディをもとにその課題を考察します。また、水資源利用はグローバルなテーマでもあります。地域に

根ざした日本の農業用水の管理手法は世界の援助機関から「参加型灌漑（かんがい）管理」の模範と評価されており、私自身、中国やアフリカで、その管理組織づくりに協力してきました。食料の安定的生産のためにも農業用水の適切な管理は不可欠です。また、水資源は循環する資源だという認識を持ってもらい、その持続可能な利用方法についても考えていきます。

日本だけでなく、開発途上国の地域も視野に入れながら、水資源の利用をきっかけとしてグローバルな地域創生についても考え、地域を担う素養を持つ人材を、日本だけでなく世界へ送り出していきたいと思っています。

地域創生学類  
教授 郷古雅春

## 事業構想学群

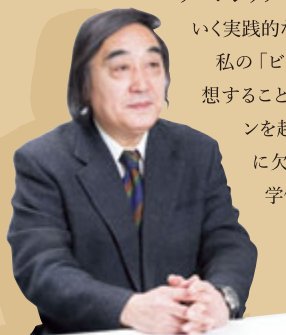
### 自分の将来につながる 実践的な学びを

学類の学びでは、ビジネスを創出し、ビジネスを改善・継続させ、そのビジネスを行う企業経営に関わる知識や思考法を学びます。

専門基礎科目でビジネスを表現する手法、評価・判断する方法や思考法を身につけ、2年次後半からの専門基幹科目で事業戦略や企業経営について学びます。また、同じ2年次では自身のキャリア形成と職業を考える科目を学び、そこから公募型のインターンシップや事業プランニングの演習につなげていく実践的な内容になっています。

私の「ビジネスモデル論」講義では、事業を構想することは新たな価値を創造し、イノベーションを起こすことと捉え、事業を計画することに欠かせないビジネスモデルの思考法を学修していきます。

事業プランニング学類  
教授 金子孝一



3次元のビジュアルをPCに映し出すコンピュータグラフィックス（CG）技術に関する授業を担当しています。実際の映像とCGで作ったものを重ねて表現するARやゲームエンジンを使った演習など、実践的な内容です。

価値創造デザイン学類にはメディアやWebをデザインする感性情報デザインコースと、建築物やインテリアも含め快適な生活環境を創る生活環境デザインコース、その中間に造形的なものづくりのエリアがあります。東北地方に根づいたデザインに新たな命を吹き込んだり、新しい技術を東北発信で創っていきます。

新しいものを創りたいという志を持った学生に来てほしいと思います。

新しい技術や価値を  
東北から発信していかよう  
価値創造デザイン学類  
教授 蒔苗耕司





# 看護学群



## グローバルな視野で 異文化の人々と 接する看護を

国際看護プログラム  
教授 塩野 悦子

「国際看護プログラム」は、日本におけるグローバル化の進展に伴い、多様な看護の対象及び提供の場に対応できる看護人材の育成をめざして開設されました。発展途上国への支援や留学など、海外で活躍することを希望している学生などに、それに対応できる能力を身につけます。また、国内における看護の場で異文化の方々と理解し、看護を行える基礎的能力の修得を支援するプログラムです。

1、2年次での基礎・応用英語学習のほかに、看護学群の専門科目である3年次の実践看護英語演習では海外の看護大学や医療機関での研修を経験したり、4年次には国際比較看護論を学びます。学生のうちに多くの国々と接することで、看護に限らず世界が広がりますし、多様化している世界に対応しやすい柔軟性を養えると考えています。

## 災害サイクルの ニーズに応じた 看護をめざして

災害看護プログラム  
教授 佐々木 久美子

「災害看護プログラム」は、新たな大規模災害が予測されている日本で、将来、医療・行政・学校等で活躍できる看護職となる基礎を養うプログラムです。発災直後をはじめ災害サイクル各期での支援ができる知識と技術を身につけることを目標に、私が担当する地域看護だけでなく、成人看護、在宅看護など様々な領域の教員が関わり、実際にフィールドに出て学ぶことも特徴です。

プログラムは、1年次の「災害活動論」、3年次の「看護マネジメントI」、4年次の「救急・災害看護論」と「災害看護支援論」で構成されています。災害看護支援論では、被災地での健康相談等を通じて課題を明らかにし、看護職の方を交えたグループワークで中長期の支援について学びを深めます。

身につけた知識を生かして、東日本大震災発災直後から教職員と学生たちがチームを作り交代でボランティア活動に参加し、現在もボランティアサークルの学生たちが継続して活動しています。授業だけでなく課外活動もすべて学びに繋がっています。



准教授 菊地 郁  
食資源開発学類

## 食資源開発の最先端技術を学ぶ

食資源開発学類では、私たちの食べる食品の素材である穀物・野菜・果物、食肉・乳製品などの食材の生産・流通革新の最先端を学びます。

例えば、私が担当する「アグロテクノロジー」の講義では、園芸作物の生理機構を基に新たに開発された最先端技術による野菜・果物の生産方法を教えます。この講義で学ぶ技術は、既に実際の生産現場にも活用されています。苺の

一大生産地だった宮城県の山元町と亘理町は、津波で壊滅的な被害を受けましたが、震災復興の手立てとして、太陽光型植物工場が多数建設されています。さらに、ICTやロボットなどを使った新しいテクノロジーも導入され、新しい食資源開発の技術は日本の食料基地・東北を大きく変えようとしています。

# 食産業学群

## 物作りの原則から食産業を考える

フードマネジメント学類  
准教授 君塚 道史

フードマネジメント学類では、安全で安心な食品を安定的に供給できるフードシステムの構築のための製造技術、衛生管理、貯蔵法、食品流通のしくみなどを学びます。

私の担当する「食品工学」の講義では、物作りの共通言語である加工方法の原理について学びます。みなさんの身の回りにはどんな加工食品がありますか？レトルト食品、冷凍食品、缶詰、カップラーメン、スナック菓子…色々あります。これらを『物』として眺

めてしまうと、それぞれ異なる食品で終わってしまい、物作りの本質が見えてきません。しかし、『加工手段』（混合、粉砕、乾燥、加熱、冷却、加圧、乳化、反応）で眺めてみると、一見異なる食品にも、共通した操作が用いられていることに気付くでしょう。原料や商品といった表面上の違いに惑わされては新たな商品を生み出すことはできません。現象（本質）を見極められることが、商品を開発するうえで、とても大事なことと言えますね。







「明日の姿を見通す力」を身につける、  
宮城大学の基盤教育スタンダード。

宮城大学の基盤教育スタンダード

# フレッシュマンコア

[全学群共通:必修]



## 大学生としての 「考える習慣」と「覚悟」を持つ



基礎力としての言語スキル、  
数量スキル、情報スキルを  
身につけます。



思考力の基本的な  
トレーニングを  
行います。



実践力の基礎となる  
「自己理解」「他者理解」を  
学びます。

人間力+学び続ける力



## 明日の姿を見通す力

宮城大学では、未来の自分に新しい価値を生み出すことができるよう、生涯にわたって学び続ける力と、主体的に考える力を身につけることが大切だと考えます。それはいわば、自分の人生を切り拓いていくための基礎体力をつけるようなものです。

「フレッシュマンコア」とは、1、2年次を中心に学ぶ「基盤教育」の中核となる科目群であり、「明日の姿を見通す力」を養うことを大きなテーマにしています。生きている以上必ずやってくる、明日の自分の姿を豊かに想像することができれば、毎日が同じ型にはまることなく、未来の自分の可能性を広げていくことができます。

そのために、フレッシュマンコアでは、基礎的な言語スキル、数量スキル、情報スキルを扱いこなす「技法知」、頭で理解したことを身にしみつけた知識とし、新たな発想を生み出す「学問知」、そして、自己と他者を知り、協働して課題解決することから得られる「実践知」をバランスよく養うことにより、主体的に考え、生涯にわたって学び続ける力を身につけていきます。



なにを、どう、学ぶのか?  
特色ある科目紹介へ





# FRESHMAN COR



## 4年間学び続けるための土台作り

大学生活は1461日。長いようであつという間に過ぎてしまいます。明日の姿を見通し、早い段階で将来を見据え、4年間のイメージをもって大学生活をスタートすることはとても重要です。フレッシュマンコアでは、幅広く偏りない、多様な学びを積み重ねることによって、自分への意味付けを行っていきます。これにより、4年間はもちろん、卒業後も学び続けるための土台を着実に築くことができます。

### | 科 | 目 | 紹 | 介 |

#### スタートアップ・セミナー

〔1年前期:2単位〕

#### アカデミック・セミナー

〔1年後期:2単位〕

「大学での学びを見通す」ことができるようになるために、フレッシュマンコアでめざす「実践知」を主に鍛えていく、少人数クラスの授業です。

前期のスタートアップ・セミナーでは、主体性をもって自らの考えを表現することに力点を置きます。同じ学群の仲間同士でコミュニケーションを取ることからスタートし、協働して課題に取り組み、意見を交わすことで考えをまとめ、クラスの前で自信を持って発表し、最後は自分の考えを論理的に文章にまとめていきます。

後期のアカデミック・セミナーでは、より発展的な課題に取り組みます。ディベートやケースメソッドなどの時間では、敢えて異なる立場に立って意見を出し合わなければならない場面も出てくるでしょう。グループで答えの無い問いに対してじっくりと考えることで、信頼を生む表現力を身につけることを目標としています。

どちらのセミナーもオリジナルのワークブックを使用しながら、大学4年間を学び抜くための基礎体力を仲間とともに鍛えていきます。



▲前期・後期ともにオリジナルのワークブックを使用します。

！  
自ら「学びたい」という意欲を喚起する  
大学初年次の新しいカリキュラム



専門的な知識や技能を、継ぎ目無く修得していくための  
 確かな学修基盤を育み、強靱な自我の確立を支えます。

## 宮城大学の知の体系

〔1年前期：2単位〕

宮城大学ではどのようなことが学べるのだろうか？学類はどのように違うのだろうか？そんな疑問を解決するヒントになる授業です。「学問を追究する面白さ」や「学類のできること」そしてそれが「社会でどのように役立っているのか」を様々な学類の教員からつかみとってください。



## 社会の中で生きる

〔1年前期：1単位〕

社会の一員として、どのように社会が構成されるかを知り、どのように社会に関わっていくかを考える授業です。グループでの討議を交えながら「ルールを守る責任」「働くということ」「地域・社会で生きる」といったテーマについて深く掘り下げることで、良識ある公民としての倫理観を醸成することを目標としています。



## キャリアデザインI

〔1年後期：1単位〕

自分のこれまでの体験や他者から見える自分について視点を変えて見つめ直すことで、これからの人生をどのように歩むかを考えていく授業です。見えているようで見えていなかった「自分」としっかり向き合い、自分はどうかありたいのか、そのためにどの学類で学びたいのかを明確にしていきます。



▲大学4年間の学修や経験をつづるアカデミックポートフォリオ「MAP」を活用します。

## 地域フィールドワーク〔1年前期：2単位〕

地域で様々な人々や風土に接して調査することで地域の課題を理解し、「自分が地域社会でどのような役割を担えるか」を考えていきます。



### 講義

- ▶フィールドワークとは
- ▶地域を知り、魅力と課題を見つける方法 など



### グループ演習

- ▶情報収集 ▶ディスカッション
- ▶フィールドワークのテーマ設定 など



### フィールドワーク

- ▶聞き取り
- ▶地域資源の発掘



### グループ演習／発表

- ▶地域の魅力や課題の整理・分析
- ▶プレゼンテーション ▶振り返り



## カリキュラムセンター長メッセージ

自分の意志で、自分の力で  
道を切り拓く君を待っています。

カリキュラムセンター長  
基盤教育群長

かねこ こういち

金子 孝一



宮城大学は、平成29年度より学部・学科制から学群・学類制になりました。従来の学部・学科制では、学部という縦割りの中でカリキュラムを構成していました。これに対して新たな学群・学類制では、学生が自身の目標や関心に応じて、学びたい学問領域をより柔軟に選択できるカリキュラムが提供されます。基礎があり、応用、理論といったそれぞれの段階に応じて科目が構成されていて、そこから自身の意志でアレンジしていくことになりますので、学生の主体性をより強く打ち出すことができるカリキュラムとなります。このことで、それぞれの学生が自身の到達目標に向かって、自分の意志で主体的に、自由に学びの場を作ることができます。

本学では初年次に行う「基盤教育」を重視していきます。その軸として全学共通の必修科目群である「フレッシュマンコア」があり、技法知（リテラシー）、学問知（知識×考え方）、実践知（実践力）の3つの「知」を磨くことによって、人間力とともに学び続ける力、つまり「明日の姿を見通す力」を身につけることを目的としています。

1年次の前期には学類選択の指針にもなる「宮城大学の知の体系」が開講されるほか、「大学での学び入門」、「スタートアップ・セミナー」、「データサイエンス入門」を通じて、本学での学びを深める準備を進め、後期には「アカデミック・セミナー」や「情報化社会と技術」といった科目でさ

らに学びを進めていきます。さらに全学共通科目としてコミュニティ・プランナー育成科目や、グローバルインターンシップ、海外を含む学外研修など学生の主体的な学びの環境が整っています。

また、「宮城大学アカデミックポートフォリオ（MAP）」という入学時からの自身の成長過程を記録・蓄積できるワークシートを新入生全員に配布し、いつでも自身の学びを振り返ることができるようにしていきます。学修計画を立てたり学類選択のために様々なガイダンスや面談なども用意されており、クラスを担当する教員から学びの進捗状況に応じたサポートを受けることもできます。

本学への入学を希望される方には、4年間の学びをより確実なものにするため、高校での学びには偏りのないようし、視野を広めていただき、常に社会や地域で起きていることについても問題意識を持ってほしいと思います。また日々の英語の学習により語学力を高めることは、学士力の基礎につながることはもちろん、留学や、グローバルな学外研修など、広い視野を持って自分の未来を切り拓く近道となりますので、積極的に取り組んでおくことをお勧めします。

本学に入学された方が、常に「ワクワク」できるカリキュラムとなるよう、センター教職員一同、日夜議論を深めておりますので、ぜひご期待ください。

# 学類選択

## 事業構想学群 / 食産業学群

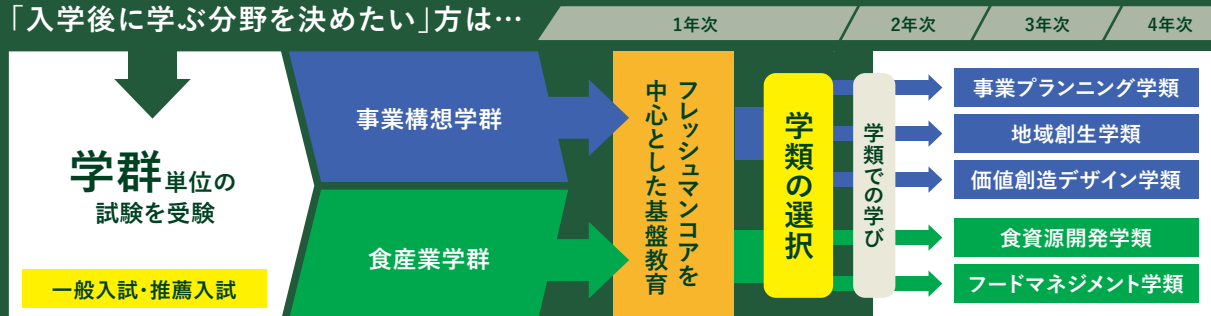
※看護学群は1学類のため、全員が看護学類で学ぶこととなります。

自分の進む道をじっくり選ぶことができます。

これまで、学部・学科単位でカリキュラムを組み立てていましたが、学群・学類制となることにより、学類を超えてよりバリエーション豊かな専門教育が受けられます。

一般選抜と推薦入試は学群単位で行いますので、事業構想学群と食産業学群の学生は、入学後1年間をかけてじっくりと自らが進む専門分野(学類)を選択することができます。

### 「入学後に学ぶ分野を決めたい」方は…



### 「学びたい分野が決まっている」方は…



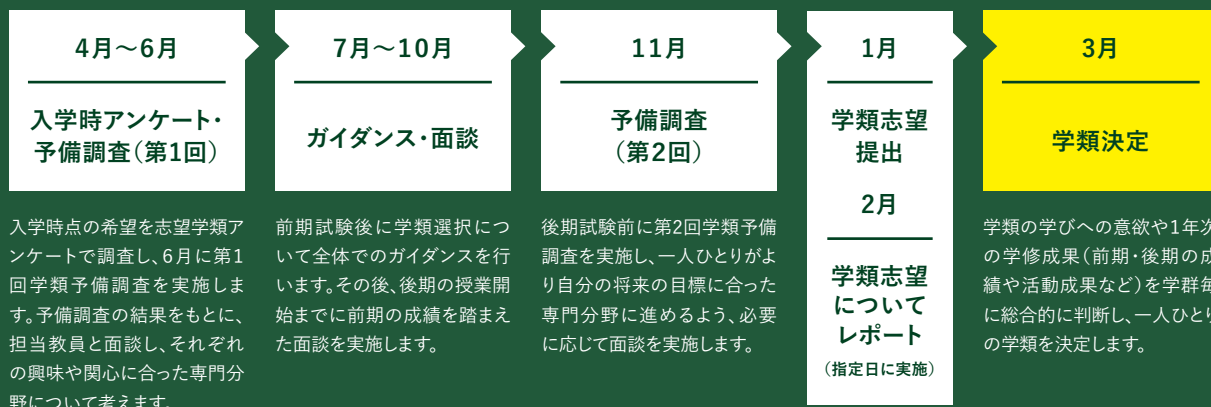
※AO入試は学類単位で実施されます。2年次からの学びを見通し、1年次から学修に取り組むことができます。

### 看護学群の場合



### 学類選択(決定)のスケジュール

担当教員と面談を重ね、学生一人ひとりの学類選択をサポートします。





# 宮城大学 学群INDEX

## I 学群

### 看護学群

定員 95名

## I 学類と定員

### 看護学類

## I 入学者に求める能力

次のような意欲・資質を併せ持つ学生を求めています。

- (1)人や地域社会、看護に関心を持っている人
- (2)人の喜び、苦しみを分かち合える温かい思いやりを持ち、人との関係を大切にできる人
- (3)科学的探究心を持ち、主体的かつ柔軟な発想で取り組むことができる人
- (4)国の内外を問わず、看護学を通して地域社会に貢献しようとする人

### 事業構想学群

定員 200名

#### 事業プランニング学類

定員 60名

#### 地域創生学類

定員 60名

#### 価値創造デザイン学類

定員 80名

次のような意欲・資質を併せ持つ学生を求めています。

- (1)地域社会の動向や時代の流れに興味を抱き、自ら問題を発掘し、論理的に考え、表現することを学ぶための基礎的な学力を有する人
- (2)大学での勉学に対する強い意欲を持ち、高度な知識とスキルを身につけることによって地域社会に貢献することをめざす人

実行可能な計画をまとめ上げることに強い関心を持ち、その際に必要となる、情報・データの読解、論理的な思考や表現の方法を学ぶための基礎学力を有する人

地域社会で顕在化している諸問題を分析してその解決策を自ら考えることや、地域社会の基盤となるまちづくりや防減災に関する理論と技術を学ぶための基礎学力を有する人

人間感性や地域風土に根ざしたデザイン原理や、人々の生活の場である建築・街・インテリアなどの空間や環境をデザインする理論と技術を学ぶための基礎学力を有する人

### 食産業学群

定員 125名

#### 食資源開発学類

定員 62名

#### フードマネジメント学類

定員 63名

次のような意欲・資質を併せ持つ学生を求めています。

- (1)食及び食を取り巻く環境に興味を持ち、自然科学の基礎知識を身につけている人
- (2)論理的思考力を持ち、食の安全・安心、環境との調和などの課題解決に情熱を傾けようとする人
- (3)地域社会の一員として、さらには世界的な観点から食産業を考え、その発展に貢献しようとする人

動・植物や微生物など、新たな食資源の開発に強い関心を持ち、幅広い科学的知識と技術を身につけ、社会に貢献しようとする人

食品製造・加工から流通・消費に至る食産業のプロセスについて、サイエンスとビジネスの両面において知識や技術を身につけ、社会に貢献しようとする人

## Ⅰ 大学教育を通じて発展・向上させる能力

生命の尊厳を基盤とする豊かな人間力を備えて、科学的思考とマネジメント能力をもち、ヒューマンケアを中核とした創造的な看護を展開し、地域の人々、多分野・異文化の人々と協働して学際的に活躍できる人材育成をめざしています。

看護学の基盤となる知識・技術を身につける「専門基礎科目」と、看護学の専門性を深め、広げる「専門科目」を学年進行に沿って体系的に配置します。

[詳細ページ/P21 >>>](#)

現代社会の諸課題を多角的・グローバルな視点で論理的に捉え、その課題解決に向けた事業を実行可能かつ持続可能なものとして構築する能力を身につけるとともに、地域資源の活用や新たな価値創造を志向し、産業、行政、社会の各分野で先導的役割を担える人材の育成をめざしています。

現実の社会で顕在化している諸問題を分析し、新たなビジネスモデルの構築と運営できる能力(事業プランニング力)を育成します。

[詳細ページ/P25 >>>](#)

現実の社会で顕在化している諸問題を分析し、地域資源も活用することで新たな地域を創生する能力(地域創生力)を育成します。

[詳細ページ/P27 >>>](#)

人間の感性や地域の資源に応じた新しい価値を創造できるサービス・生活環境・製品(ものづくり)を探索創造する能力(価値創造デザイン力)を育成します。

[詳細ページ/P29 >>>](#)

食資源開発及び食材生産から食品製造・流通・消費に至るまでのフードシステムについて幅広い科学知識と技術を持ち、食産業全体を理解し、東北地域から世界まであらゆるレベルで食の未来を開拓できる意欲と能力を有する人材の育成をめざしています。

地域に根ざす食資源の高付加価値化や生産方法に関する知識・技術を養い、科学的素養に基づきながら地域資源を活用し国際的視点で食産業の課題を自発的に解決して、未来を開拓できる能力を育成します。

[詳細ページ/P33 >>>](#)

フードシステムの構築に必要なサイエンスとビジネスの両面の知識・技術を養い、科学的素養に基づきながら地域資源を活用し国際的視点で食産業の課題を自発的に解決して、未来を開拓できる能力を育成します。

[詳細ページ/P35 >>>](#)

## Ⅰ めざせる資格・免許等

※実績は改組前の5年間から

- 看護師国家試験受験資格
- 保健師国家試験受験資格
- 養護教諭一種免許状

※看護師国家試験受験資格、保健師国家試験受験資格、養護教諭一種免許状の取得が可能です。保健師国家試験受験資格と養護教諭一種免許状は選択制です。いずれか一方を選択できます。

[進路データ詳細ページ/P44 >>>](#)

### ● 学生(事業構想学部)の取得実績のある資格

中小企業診断士 社会保険労務士  
総合旅行業務取扱管理者 司法書士  
国内旅行業務取扱管理者 知的財産管理技能士  
ITパスポート 銀行業務検定 基本情報技術者  
公認会計士 税理士  
応用情報技術者 CGエンジニア検定  
CGクリエイター検定 画像処理エンジニア検定

### ● 卒業後受験可能なもの(履修科目指定)

二級建築士  
木造建築士

### ● 卒業後一定の要件を満たすことで受験可能なもの

一級建築士  
インテリアプランナー  
インテリア設計士  
商業施設士

[進路データ詳細ページ/P46 >>>](#)

### ● 家畜人工授精師

※所定科目の単位取得により、修業試験の該当科目を免除

### ● 食品衛生監視員

### ● 食品衛生管理者

※所定科目の単位を取得し、卒業後、所定の要件を満たした場合に取得可能。

### ● HACCP管理者

※所定科目の単位取得により取得可能。

### ● 食の6次産業化プロデューサー

※所定科目の単位取得により、「わかる(知識)」のレベル2として認定。

[進路データ詳細ページ/P48 >>>](#)



看護職として、  
輝き続ける未来をつくる。



定員 95名

# 看護学群

生命の尊さを大切にする豊かな人間性と倫理性を備え、  
地域の人々、多分野・異文化の人々と協働して  
さまざまな看護の分野で活躍できる人の  
育成をめざします。



## 看護学類

日々変化する保健医療福祉現場と  
社会のニーズに柔軟に対応した教育を行います。

資格・  
免許等

- 看護師国家試験受験資格
- 保健師国家試験受験資格
- 養護教諭一種免許状

※看護師国家試験受験資格、保健師国家試験受験資格、養護教諭一種免許状の取得が可能です。  
保健師国家試験受験資格と養護教諭一種免許状は選択制です。いずれか一方を選択できます。



### 学群長からのメッセージ

探究心を持ち、生涯を通じて  
自己成長し続ける  
看護職をめざす

看護学群長 吉田 俊子

看護職にはどのようなイメージを持たれているでしょうか。優しく微笑んでいるというイメージが大きいのではないかと思います。医療現場では、医療の高度化・複雑化が進み、看護職は、優しい微笑みと同時に、高いレベルでの医療知識や技術を駆使してケアを展開しています。さらに、超高齢社会に伴い、地域社会全体の医療や介護、予防や生活支援の連携が重要な課題となっています。看護職は、人や家族、地域社会が可能性を最大限に発揮できるよう、健康を支えていく専門職として、地域社会全体で幅広い活躍を行っています。

よりよい看護を展開していくには、相手を理解していくことが大切です。自分との違い、多様性を知ること、さらに医療者としての高い倫理観を持つことが重要となります。看護学群では4年間を通して自己の学びを振り返

る機会を設け、豊かな人間性の育成に取り組んでいます。平成29年度からは、医療系大学との多職種連携教育を開始し、他医療職の学生との協働した学修機会を設けていきます。さらに、希望者には災害看護を学ぶ「災害看護プログラム」や、海外で学ぶ「国際看護プログラム」を設けています。

看護職はあらゆる地域、人々の健康を支えていく重要な役割を担っています。医療の進歩や社会の変化に伴い、質の高い看護を行うには、専門職として生涯にわたり自己成長し続ける力が必要です。学生の持てる力を大切に、豊かな人間性と自己成長を続ける看護職の育成に取り組んでいます。



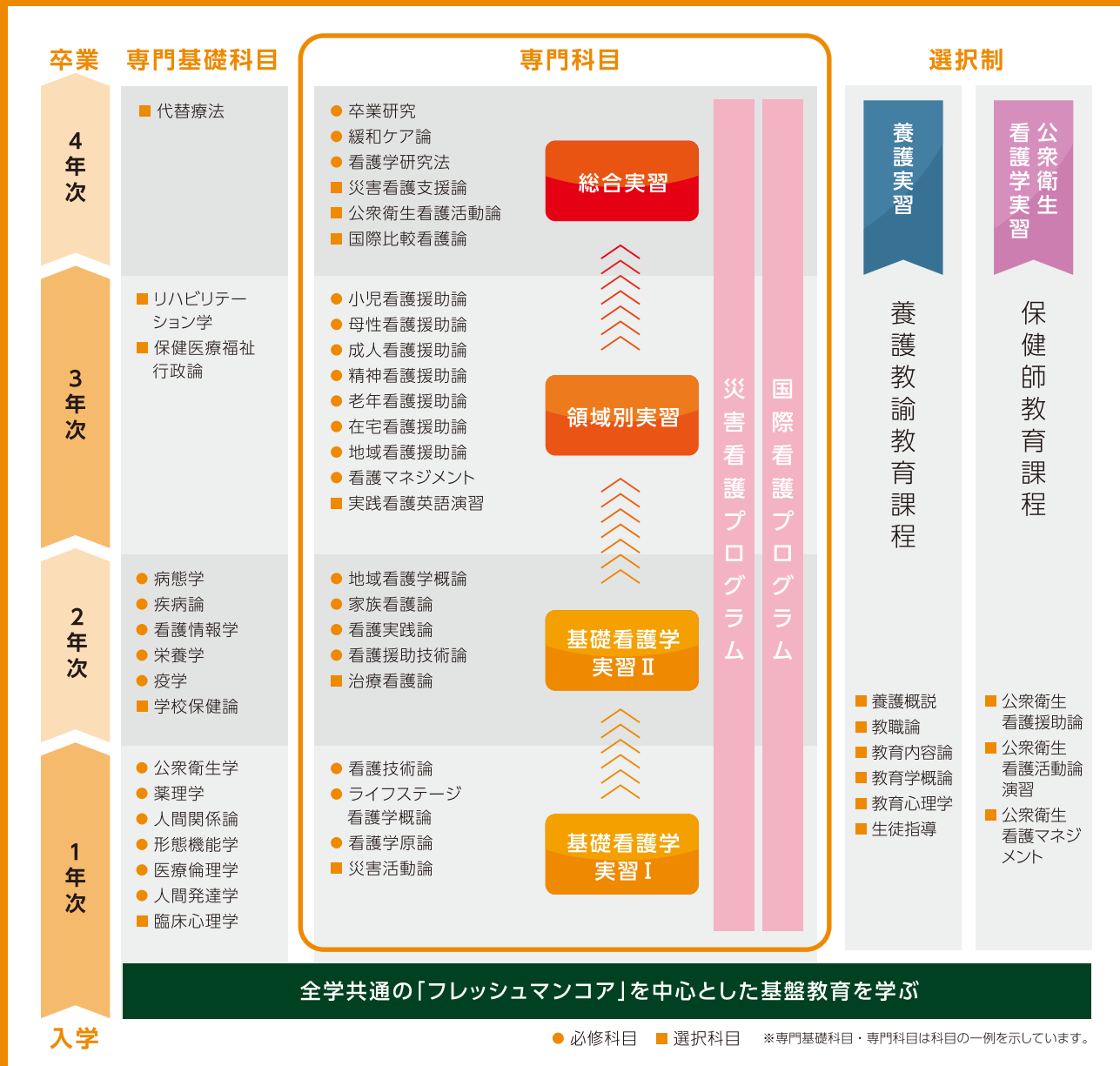
# 看護学類

看護の基本的知識や技術を学びながら、  
さまざまな保健医療福祉機関で実習を行い、  
段階的に実践力を高めていきます。



看護学類での4年間の学び

進路データはP44へ▶▶



【成人看護学実習】

なりたい看護師像が  
具体的になる実習



教授  
菅原 よしえ

3年次後期の半年間で、小児看護や成人看護など7つの領域の実習を行います。その中の成人看護学実習は、病院において、

学生が患者を受け持ち、看護計画を立て、直接ケアを行う実習です。大学の演習室で実際のケアの確認と練習を行い、大学教員と病院看護師のサポートを得て、病院でのケアを行います。病気の人への看護の根拠を理解し、体験することで、しっかり実践力が身につきます。また、病院で「こういう看護師になりたい」という人との出会いがあるのも、実習の素晴らしいところです。



【ライフステージ看護学概論I】

高齢者の生き生きとした  
側面も知ってほしい



教授  
大塚 眞理子

ライフステージ看護学概論Iでは、看護の対象である「人」の理解を深めるために、小児期・成人期・老年期を生きる人について学修します。私が担当している老年期の講義では、大学の近隣に住んでいらっしゃる70歳以上の住民の方々に大学に来ていただき、学生と交流していただいています。超高齢社会となった現代時代の老年期をどのように生きるのか、老年期を生きる方々への看護は老年看護学の大きなテーマです。

若い学生がいただく高齢者のイメージは、



ネガティブかもしれませんが、70代、80代、90代になっても地域で生き生きと暮らす方々との交流は、学生の高齢者イメージをポジティブなものに変えてくれます。皆さん、大変お元気で、様々な活動をなさっています。今回の交流を通して、学生の高齢者に対する考え方や人生に対する価値観が変わったのではないかと思います。

これからの時代は、病院内の看護だけではありません。健康長寿をめざし、人生の最晩年を豊かに暮らすことを支える、地域

や施設での看護が求められています。また、多職種と連携した継続看護が求められています。

ライフステージ看護学概論I(老年期)は、高齢者との交流体験を通して、このような時代に求められる看護職となるための基礎を培います。学生には既成概念にとらわれず、これからの時代に対応する新しい看護師像を求めて、チャレンジしてほしいと思っています。

災害時に  
力を発揮する  
看護師になりたい

4年  
今野 藍里さん



看護を志望した動機は、震災で避難した際に、活躍していた看護師さんを見て、非常時に自分の経験を生かせる職業に憧れました。入学後の学修では、看護に必要な基礎知識や看護の方法について講義を受け、ナースング・ラボを使って学生同士で実際に近い形で演習を行い学んでいます。授業以外では、ボランティアサークル「みやぎ絆むすび隊」で南三陸町への災害復興支援に参加するなど充実した学生生活を送っています。

同じ志の仲間と  
学び、看護の  
視野が広がる

4年  
菅原 清香さん



私は、四世代の家族と暮らしていて介護が身近にあったため、福祉・医療系の仕事に興味を持っていました。同じ志を持った仲間との学びは、励まし合い、モチベーション高く学べます。学ぶ中で、地域住民の方々の健康に関わっていく保健師の仕事の大切さも学び、病院の看護師以外の将来の選択肢が増えました。宮城大学は、勉強でもそれ以外の活動でも学びたい気持ちに応えてくれるところ です。

高齢者看護の  
力をつけたい

2年  
槇 英史さん



高齢者への看護に興味を持ち、学んでいます。ライフステージ看護学概論では、高齢者の心と体の変化やその人らしさを尊重する必要性について学びました。将来は、高齢者が自宅で安心して過ごせることを支援する訪問看護に関わっていきたくと考えています。そのためにも、しっかり学び、看護の技術を身につけたいと思います。宮城大学の先生は、身近で気軽に質問できますし、演習や実習ではそばで見守り応援してくれますので、4年間頑張っていけると嬉しいです。



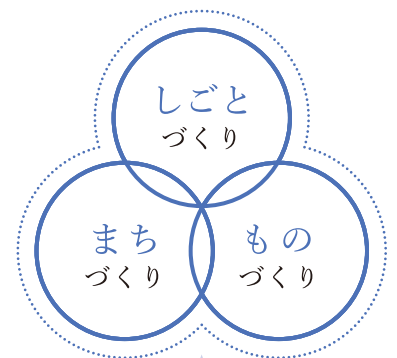
社会・経済・  
技術をつないで、  
イノベーションを起こす  
未来をつくる。



定員 200名

# 事業構想学群

社会の動きや仕組み、人間の感性や行動をグローバルな視点で理解し、地域の歴史や特性を踏まえて新たな価値を創造し、事業を計画・運営することで、地域を活性化していく人材をめざします。



地域活性化

## 事業プランニング学類

「しごとづくり」で  
地域経済を活性化したい!

グローバル化・情報化する社会の中で、新たな事業を創出し、持続可能なものとするための知識や考え方を学びます。

## 地域創生学類

「まちづくり」で地域社会を  
豊かで元気にしたい!

人口減少や震災復興という課題を抱える地域を活性化するための地域政策や協働のまちづくりについて学びます。

## 価値創造デザイン学類

「ものづくり」で新たな  
価値を創造したい!

人間の感性、地域の自然や文化に根ざして、新たな価値を生み出す情報デザイン・環境デザインについて学びます。



### 学群長からのメッセージ

## 地域を輝かせていく 「知の拠点」として

事業構想学群長 風見 正三

地域の行政・企業・市民などの様々な人々が集結し、地域を輝かせていく新たな人材や産業を生み出していく「知の拠点」となることが、宮城大学の大きな使命になると考えています。20世紀は都市の活力が国を牽引していく時代であったのに対して、21世紀は地域の資源を循環させながら、持続可能な社会を創造していく時代です。事業構想学群の3つの学類は、地域の未来像を提示し、それらを事業プランニング、地域創生、価値創造デザインという3つのアспектから実現していきます。

学群の学びでは、基礎的な知識を身につけながら、地域分析や経営戦略、情報システムやメディアデザイン、生活環境デザイン等の実践的な手法を学び、それらを実際に活用できる「地域フィールドワーク」や「インターンシップ」というアクティブラーニングを実践していきます。早い段階から、地域社会と関わり、職業観を醸成

するとともに、地域に貢献するリアリティを実感し、社会の即戦力となる人材を育てていきます。

大震災から6年の歳月が経過する中、震災復興を超えて、東北全体の活性化や日本の新しいビジョンを構想し、それらをグローバル(Global+Local)な視点をもって実現していく人材を育てていくことが重要となっています。事業構想学群は、様々な業界や領域の経験をもった実践的な教授陣を揃えており、激動する社会と密接につながる先端的なフィールドやケースを用意しています。

学生諸君には、こうした実践的な学びにあふれた環境を十分に活用し、実際に地域に出て、社会と触れ合いながら、地域に生きる人々を幸せにする様々なメソッドを習得し、東北を、そして、日本を輝かせていく人材となってほしいと願っています。



# 事業プランニング学類

グローバルな感性で  
ビジネスにイノベーションを起こす。

人・モノ・場・金・情報などの事業資源を有機的に結びつけ、  
効率的に運営するための理論を学び、戦略的な思考法を  
身につけることで、グローバル化・情報化する社会の中で、  
地方からビジネスを創出することをめざします。



ビジネスモデルの構造や  
計画プロセスを学ぶ

理論と事例を  
実践的に学ぶ

事業環境の変化に応じて、事業改善  
できる戦略的思考法を身につける



## 事業プランニング学類での4年間の学び

1年次

全学共通の  
「フレッシュマンコア」を  
中心とした基盤教育を学ぶ

専門基礎〈学群共通〉 事業構想の概念と手法の基礎を学ぶ

- 事業構想学概論
- 地域活性化とビジネス
- 地域社会・産業とデザイン

※専門基礎科目・専門科目は科目の一例を示しています。

2年次

専門基礎〈学類共通〉

ビジネスに関する基礎理論、  
ビジネスを取り巻く環境を  
分析する手法を学ぶ

- ビジネスモデル論
- 経営学概論
- ミクロ経済学
- データサイエンス
- 数理計画
- 応用統計処理

2年次〈秋〉  
コース選択

事業戦略コース

新たな事業を創出し、  
持続可能なものとするための  
戦略的な手法を学ぶ

事業管理コース

事業資源を有機的に結びつけ  
管理する理論と技術を学ぶ

〔数理計画〕

目に見えない事業の課題を  
数学で明らかにする



教授  
徳永 幸之

数理計画というのは、「定量的に何が合理的なのか」を考える学問です。数字を根拠に、何がいいのか、どうすればもっと良くなるのかを考えていきます。交通計画でも考え方としてはこれに基づいており、いわば事業計画を考えるための基礎学問と言えます。

数字を使うと、一見何でもきちんと決めるのではないかと思われがちですが、

逆に世の中のばらつきであるとか、リスクの可能性をきちんと評価できるので、かえって柔軟性を持てるのではないかと思います。数式ではなく、グラフなどを絵としてのイメージで掴んでほしいと思っています。

よく数学を何のために勉強するのかわからないと言われるのですが、高校まで学んできた数学は数学の世界だけの話なので、それが実際の世の中でどう役立てられているかわからないから嫌いになるのです。だからなるべく身近で起きていることを取り上げて、理解してもらおう心がけています。地域に常に関心を持って貰えば理解も深まりますし、社会に出た時にもそういった見方ができることは、非常に重要なことだと考えています。

大学での学びで  
街づくりを実践的に  
考える



3年 吉田 和乎さん

私は公務員を志望しているため、地元宮城をフィールドとして幅広く学べる宮城大学を選びました。2年次では、乗客数が予測を下回った地下鉄東西線沿線に住む地元の人間として、地下鉄をどう上手くまちづくりを生かしていくかを学びたいと思い、徳永先生の「交通計画」の授業を履修しました。

また、2年次の後期に「社会調査」という授業があり、班ごとにテーマを決め、仮説を立て質問事項を検討し、調査票を配布して結果を分析・発表する機会がありました。座学で学んだことが実際に調査を行う上で役に立ったと手ごたえを感じました。その他にも、班のリーダーとしての大変さ、物事の段取りなども学ぶことができました。

〔事業プランニング演習〕

地元企業の協力を得て  
地域に密着した学びを実現



教授  
藤原 正樹

藤原ゼミでは、仙台国際空港株式会社と共同で商品開発を進めた「蔵王クリームチーズ大福」を販売しました。

発端は空港側から、Webショップ（仙台空港オンラインショップ「そらみやげ亭」）の活用について相談があったこと。宮城・東北の魅力を、空港のハブとしての役割を生かして全国に発信するため、藤原ゼミでは「実店舗（リアル）とWebショップ（バーチャ

ル）を結びつけて活性化していくこと」を提案しました。それは、仙台空港の店舗でお土産を購入した旅行者が、帰ってからもWebショップで商品を購入する仕組みづくりと、より購買意欲がわくような仙台空港限定のお土産を開発することです。

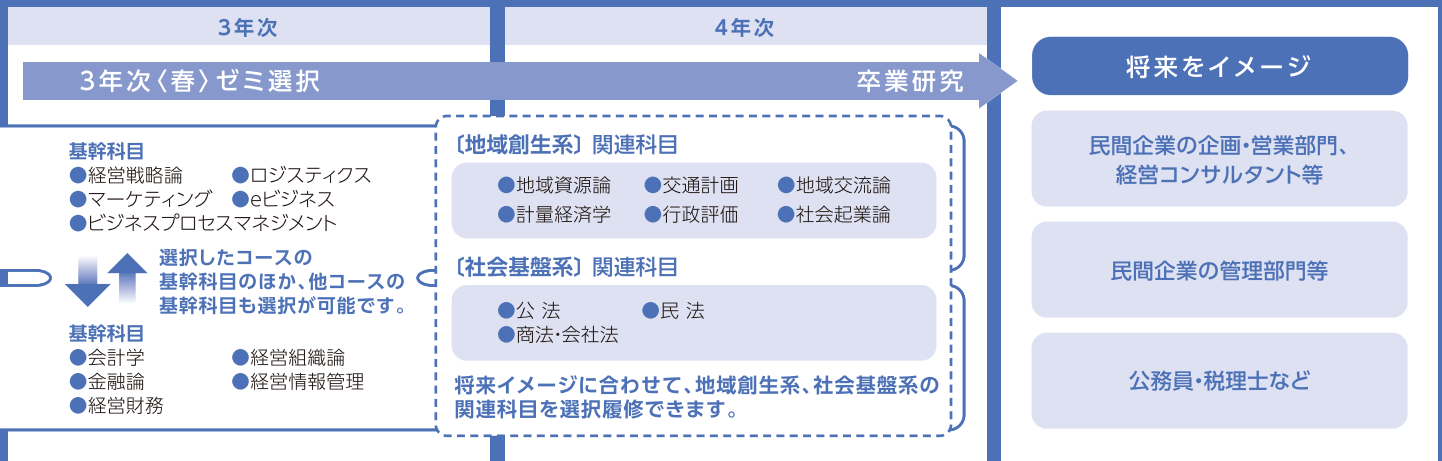
宮城のいろいろな美味しいものの中で、牛タンやずんだばかりが目立っていて、あまり県外には知られていない蔵王クリームチーズ。それを大福に入れるという斬新さが開発のポイントです。事前に実施したアンケート結果に基づき、開発にあたり主なターゲットとして想定した若い女性が、会社へのお土産用に購入しやすいよう、個包装になったものが適量入っていて、価格が手頃なものにしました。「商品を作って『売る』となると、授業で学んだことが生かせる部分とそうでない部分があり、私たちが考えたものでは通用しない部分があることがわかりました。」と4年の及川しずるさん。企業とコラ



ボした商品開発の難しさを学びました。

空港売店での販売にも取り組みました。自分たちが開発した商品を説明して興味を持ってもらい、購入につなげることにやりがいを感じました。「宮城大学のコラボ商品ということで買ってくれる方もいれば、日持ちや商品の中味などについて質問する方もいて、お土産として考えなければならないポイントが改めてわかりました。」と4年の佐藤絵美さん。ほかの商品と比較されることや、商品としての価値が問われることも実感しました。

進路データはP46へ▶▶▶





# 地域創生学類

地方から日本・世界を変える気概で、  
地域を活性化する原動力になる。

人口減少、震災復興といった地域社会の課題に対し、  
その歴史的経緯や地理的条件などを理解し、その解決に向けた  
地域政策や計画手法を学ぶことで、行政あるいは住民の立場から  
地域活性化に貢献することをめざします。



社会のしくみや人々の意識・  
行動特性、自然科学を学ぶ

フィールドワークにより  
地域課題の理解を深める

地域創生に関わる  
理論と技術を学ぶ



## 地域創生学類での4年間の学び

1年次

全学共通の  
「フレッシュマンコア」を  
中心とした基盤教育を学ぶ

専門基礎〈学群共通〉 事業構想の概念と手法の基礎を学ぶ

- 事業構想学概論
- 地域活性化とビジネス
- 地域社会・産業とデザイン

※専門基礎科目・専門科目は科目の一例を示しています。

2年次

専門基礎〈学類共通〉

社会のしくみを理解し、  
人々の意識・行動特性を  
分析する手法を学ぶ

- 地域政策概論
- 数理計画
- マクロ経済学
- 地理情報分析
- 社会調査法
- データサイエンス

2年次〈秋〉  
コース選択

地域政策コース

行政機能、住民協働など  
まちづくりに関する  
理論と考え方を学ぶ

地域科学コース

地域の現状分析、  
将来予測、施設整備などの  
理論と技術を学ぶ

〔地理情報分析〕

地理情報を使って地域を  
分析する力を身につける



准教授  
高橋 信人

パソコンを使って、行政などが数多く整備している地理情報、すなわち位置情報を持つ数値データの地図化や分析をおこなう手法を教えています。どこに何がどのように分布しているか、ある条件を満たす場所はどこか、ある事象が他の事象とどのような関わりをもって分布しているか、などを調べる手法は様々な分野で役に立つものです。

地域創生学類で学ぶには、地域を知り、課題の把握や地域資源の発掘を行う必要がありますので、このような地理情報を使いこなせるようになってもらいたいと思います。地理情報を活用して地域を俯瞰し、様々な情報から地域を総合的に捉えて、そこから地域の特徴や魅力を見出すことができる力を養ってください。



周囲の  
バックアップで  
夢を叶える



2017年  
3月卒業 石田 眞子さん

コンピュータの画面上で、様々な地理情報を地図に落とし込み、それらの情報をわかりやすく見せる手法を学びました。課題としてカレー屋を地図上に落とし込み、その分布や密度、1軒1軒が持つ集客範囲などを分析しました。

震災で発生した塩害について学びたかったのでこの大学を選び、今は研究室に籠ってデータを活用した研究をしています。また海外へ行きたくかったので、国際交流・留学生センターで紹介していただいた経済産業省の「国際即戦力育成インターンシップ」で半年間ベトナムへ行きました。先生と学生の距離が非常に近いので、自分にやる気さえあればバックアップしていただけます。留学のための面接やレポートも先生に見ていただきました。それなくしては実現しなかったと感謝しています。



〔地域資源論〕

地域の資源を活かして、  
地域を活性化する  
学びを体感しよう



准教授  
佐々木 秀之

「地域資源論」の講義では、東北にある豊かな自然や文化をリサーチし、その活用策を議論していきます。地域の資源は、自然資源だけでなく、歴史や文化、人材から思い出まで多種多様です。地域にある潜在的な資源をどう活用し、地域活性や事業化に展開するのか、講義の中で考えていきます。関連する科目



に「コミュニティ・プランナー（CP）」の講義があります。ここでは、フィールドワークを通して、地域社会の抱える課題を見出し、実践的に解決策を見出していきます。このように座学での学びに加えて、現場でのリアルな学びを通して、地域社会に貢献できる人材をめざしましょう。



進路データはP46へ▶▶▶

3年次

4年次

3年次〈春〉ゼミ選択

卒業研究

基幹科目

- 行政学
- 都市計画
- 地域交流論

- 地方自治
- 社会的共通資本

選択したコースの  
基幹科目のほか、他コースの  
基幹科目も選択が可能です。

基幹科目

- 地域分析学
- 交通計画
- 防災計画

- 計量経済学
- 災害の科学(土・水)

〔社会基盤系〕 関連科目

- 公法
- 民法
- 商法・会社法

〔コミュニティ・プランナー系〕 関連科目

- コミュニティ・プランナー実践論
- コミュニティ・プランナーフィールドワーク演習

〔生活基盤系〕 関連科目

- 構造力学I・II
- 地盤工学
- 水理学

将来イメージに合わせて、社会基盤系、コミュニティ・プランナー系、生活基盤系の関連科目を選択履修できます。

将来をイメージ

地方自治体や省庁で  
政策立案や制度設計

NPOやコンサルタント  
としてコミュニティ支援

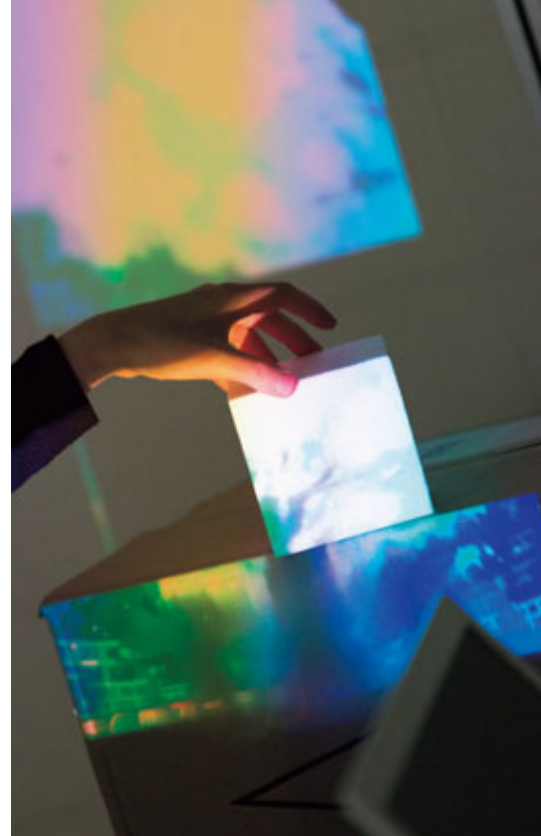
技術系公務員や  
コンサルタント



# 価値創造デザイン学類

人と情報、人と環境の  
新しい調和をデザインする。

情報化により社会のグローバル化・多様化が進む中、  
人間感性を深く理解し、地域の自然的・文化的環境に  
精通することで、人・情報サービス・生活環境が調和した、  
新しい生き方・暮らし方を創造することをめざします。



情報デザインや環境デザインの  
基礎理論を学ぶ

メディア開発・ものづくり・  
生活環境づくりの技術を修得する

新たな社会的・経済的・技術的  
価値を創造する実践力を養う



## 価値創造デザイン学類での4年間の学び

1年次

全学共通の  
「フレッシュマンコア」を  
中心とした基盤教育を学ぶ

専門基礎〈学群共通〉 事業構想の概念と手法の基礎を学ぶ

- 事業構想学概論
- 地域活性化とビジネス
- 地域社会・産業とデザイン

※専門基礎科目・専門科目は科目の一例を示しています。

2年次

専門基礎〈学類共通〉

人間の感性や認知特性等の  
基礎理論や地域資源を  
活かしたデザイン原理を学ぶ

- 身体と認識
- 情報と環境
- 伝統と文化
- 色彩と形態
- 素材と加工

2年次〈秋〉コース選択

感性情報デザインコース

人間感性と情報技術をつなぐ  
メディア開発・ものづくり  
の理論と技術を学ぶ

生活環境デザインコース

地域資源に根ざした  
ものづくり・生活環境づくり  
の理論と技術を学ぶ

【感性情報デザイン演習Ⅲ】

アナログとデジタルの  
両面からものづくりを学ぶ



准教授  
土岐 謙次

現代では手を使った昔ながらのものづくりと、デジタルファブリケーションと呼ばれるコンピュータの支援を受けて行うものづくりが一体となって行われています。3年次の演習では、アナログ・デジタルの両手法を同時に扱いながら造形の技術を学びます。粘土や紙・ダンボールなどの素材を扱う技術と、3DCADによるデータ処理や3Dスキャニング、レー

ザーカッターといったデジタル技術を組み合わせて、メディアデザイン領域での造形力を養います。「手」が生み出す創造性はメディアデザイン領域のみならず、様々な分野で仕事をする能力の基盤となることと思います。



自分の考えを  
再現できる技術を  
身につける



2年 芦立 一博さん

コンピュータで何ができるのかを自分で探していくことが、プログラミングをやっていると面白いと思うことです。覚えたプログラムを組み合わせていくことで、新しいことができたり、これとこれを組み合わせたらもっといいものができるのではないかと、考えることが楽しいです。自分が考えたものをありのままに表現できることが、私に合っていたのだと思います。同級生たちは、みんな方向性は違いますが、いろいろな作品を作っているの、そこから受ける刺激もあります。いいものがあればそれを取り入れて新しいものを作り上げていく、そういうことがお互いにいい刺激になっています。

【感性情報デザイン演習Ⅰ】

習得した表現技術で  
地域や学術に貢献する



助教  
鈴木 優

この演習では、コンピュータで絵を描くことを学びますが、絵は全てプログラミングで描画していきます。まずは線を描く、色を付けるなどの簡単な処理の記述から始めていき、徐々に難易度を上げながらプログラミングの文法や構文を修得します。プログラミングという文系の人には敷居が高く感じられるかもしれませんが、コンピュータの言語に翻訳すると

いう意味では外国語の学習に近いです。一方で、複雑なプログラムを作るには数理的知識や論理的思考が求められます。

感性情報デザインコースの演習での学びを積み上げていくと、コンピュータを道具とした多様な表現技術やメディア技術を獲得できます。たとえば、拡張現実(AR)やバーチャルリアリティ(VR)、プロジェクションマッピング、IoT、ロボット開発などです。鈴木研究室の学生は、これらの知識や技術を活用した研究に取り組んでおり、大崎市岩出山にある感覚ミュージアムでメディアアートイベントを開催したり、研究成果を学会で発表したりしています。



仲間たちと  
切磋琢磨する  
学びの場



2017年  
3月卒業 八木 智弘さん

コンピュータプログラミングやシステムの作成を学んできました。卒業研究でも、「元気になる!」「集中したい」など4つの個人の気分に合わせて曲を作ってくれる自動作曲システムを作りました。

僕はシステム方面に進みましたが、この学群はデザインなどのコースもあります。学外のデザインコンペに応募する学生も多くいるので、個人個人の方向性によってかなり幅の出る学群だと思います。自分とは異なる分野の仲間たちと関わりながら、自分のやりたいことが見つかりました。やりたいことが定まっていない人にも、必ず何かやりたいことが見つかる場所だと思います。

進路データはP46へ▶▶

将来をイメージ

ウェブサービス開発  
アプリ開発など

製品デザイン  
ウェブデザインなど

工芸デザイン  
インテリアデザインなど

建築・環境管理  
まちづくり・防災など

3年次

4年次

3年次(春)ゼミ選択

卒業研究

専門科目(必修)

- メディアプログラミング
- ウェブデザイン
- コンピュータグラフィックス
- ユニバーサルデザイン
- インターフェースデザイン

専門科目(必修)

- 生活環境工学
- 環境心理・行動学
- 建築史
- 都市と文化
- 景観工学

【感性情報デザイン系専門科目(選択)】

- 音響・映像デザイン
- 情報サービスデザインI・II
- フィジカルコンピューティング
- エンタテインメントデザイン

【造形・プロダクトデザイン系専門科目(選択)】

- 風土・伝統デザイン
- 造形・プロダクトデザイン
- グラフィックデザイン
- インテリアデザイン
- 編集・広告デザイン

【生活環境デザイン系専門科目(選択)】

- 構造力学I・II
- 耐震設計法
- 建築計画
- 地区・街区計画
- 都市計画
- 災害の科学(土・水)

各コースの選択科目のほか、造形・プロダクトデザイン系の科目から選択履修できます。



東北から世界まで、  
あらゆるレベルで、  
食の未来をつくる。



定員 125名

# 食産業学群

食材生産からスタートし、加工・流通・外食を経て消費者の口に入るまで、人が生きるために不可欠な「食産業」の全過程について、基礎から専門まで学びます。作物学、畜産学、栄養学、食品科学のような自然科学系科目と、食料経済論やマーケティング論のような社会科学系科目の両方をバランスよく学ぶことができます。

東北の豊かな食資源  
大地の恵み × 海の恵み

「食産業」として世界に発信

## こんなことをしてみたい

### 食資源開発学類

- 植物工場で一年中、安全でおいしい野菜を生産したい
- 遺伝子を解析して、おいしい牛肉を作りたい
- 機能性成分を含む雑穀を栽培したい
- 生態系を維持した牧場経営がしたい

### フードマネジメント学類

- おいしい介護食を開発し、お年寄りを喜ばせたい
- 東北の食材を使った商品を開発したい
- 調理の仕組みを分子レベルで探究したい
- 日本食を世界へ発信したい



#### 学群長からのメッセージ

## 新しい技術にも対応できる グローバルな人材育成を

食産業学群長 西川 正純

食産業学群は、日本初の食産業全体を考える学部として12年前に開設し、今年度から学群として再スタートしました。これまで、文理融合の教育で食材の生産から加工・流通・販売に至る食産業全般の知識を持ち、地域に貢献する人材を育ててきましたが、今後はよりグローバルに活躍できる人材を育てていきます。

食産業の未来を考えると、少子高齢化の影響で国内での需要は減少し、グローバル化が進行していく中で、国内では高齢者用の食品開発など、マーケットを見据えた高付加価値の農畜水産物や加工食品が求められます。流通においてもeビジネスがますます普及していくことから、IoTと絡めた教育が必要になります。さらに、グローバルGAPやHACCPなど農業生産管理や食品衛生管理の国際標準化も求められていますので、食産

業学群ではそれらに対応できる教育を行っていきます。

また、宮城大学は、留学をサポートする体制も充実していますので、意欲ある学生は学内外の様々な制度を利用して海外インターンシップや長期留学に参加しています。アメリカで大規模農業を体験したり、オランダで高度な施設園芸を学んだり、ベトナムで農林水産業や食品加工に触れるなど、食産業に関する見聞を広めてきて欲しいです。国内でも酒造りの体験や、企業とのプロジェクトで新商品開発に関わる機会も多くあります。自治体とコラボし地域の特産品活用の取組も行っています。

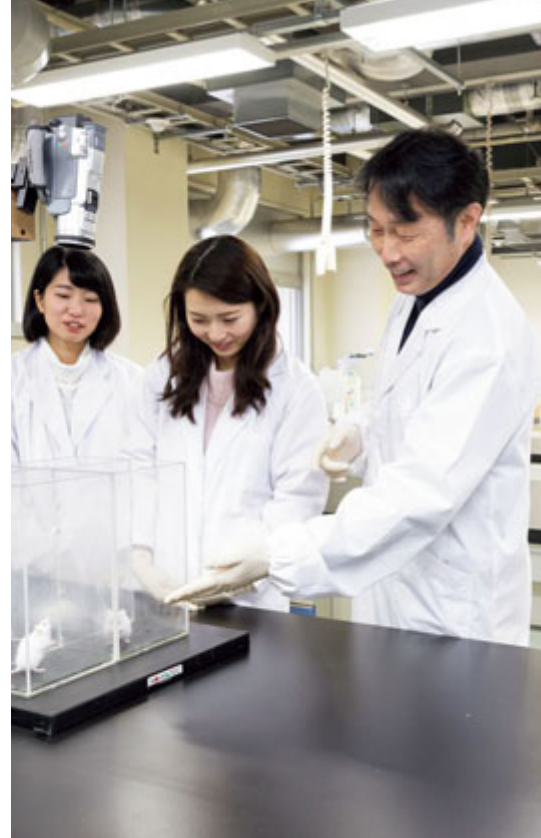
これまで取り組んできたことをさらにブラッシュアップし、震災からの復興も含め、宮城、東北のみならず、地域、そして世界に貢献できる人材を送り出していきます。



# 食資源開発学類

東北の豊かな食資源から  
世界をリードする食材を生み出す。

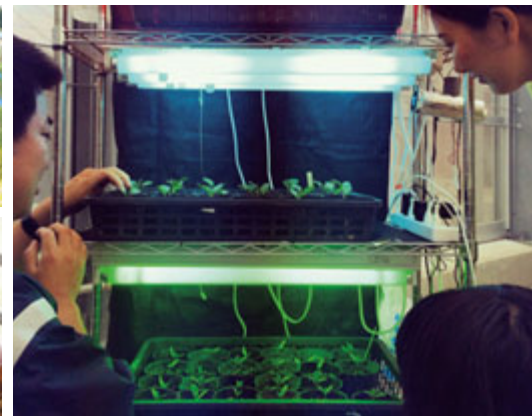
宮城をはじめ、東北は、農・畜・園芸・水産物の“食の資源”に恵まれています。これらにサイエンス・テクノロジーを駆使して付加価値を加え、未利用の食資源を開発し、優位性のある食材やその生産法を全世界に発信することで地域の活性化をめざします。



生物としての食材の  
生産原理を学び、理解する

さらに優れた食材や、新しい食資源、  
革新的生産法を考える

ビジネスとして発展させられる  
提案力と実践力を身につける



## 食資源開発学類での4年間の学び

1年次

全学共通の  
「フレッシュマンコア」を  
中心とした基盤教育を学ぶ

2年次  
(春)学類選択

2年次

### 専門基礎〈学類共通〉

- ◆ 代表的な食材の生産や加工について学び体験する
- ◆ 食産業をビジネスとサイエンスの両面から理解するための基礎学力を身につける

- 有機化学
- 食材生産・加工実習Ⅰ・Ⅱ
- 経済経営学基礎
- 生化学

2年次(後期)コース・ゼミ選択

### 動物生産科学コース

開講科目例

- 動物生理学
- 動物生産基礎実験Ⅰ
- 畜産食品学

- ◆ 生物学的基礎理論を食材の生産と結びつけて学ぶ

### 植物生産科学コース

開講科目例

- 植物生理学
- 植物生産基礎実験Ⅰ
- 農産食品学

〔付加価値植物性食材生産実験実習〕

植物の付加価値を見出し、  
資源として活用する。



准教授  
日渡 祐二

付加価値植物性食材生産実験実習では、植物の性質と作物生産の知識や方法論に基づいて、植物の形質改変や先端的な栽培を行います。具体的には、実験植物を用いて、ゲノム編集を使った遺伝子改変を実習します。これにより新たな性質をもつ植物を生み出し、その特徴を遺伝子工学や細胞工学の最新技術を用いて評価します。

また、フィールドから有用微生物を探索し、分離・培養手法や作物生産に利用する技術を実習します。

さらに、農場で作物の有機栽培等を行い、環境に配慮した栽培法の実践と新しい価値の創出法を学びます。この実習を通して、高付加価値をもつ品種の改良や生産の実践に必要な最新の知識や技術が得られます。

またエビデンスにより物の性質や生産法を論理的に説明できるようになるとともに、食資源のみならず生物資源としての植物の活用法も提案できるようになります。



遺伝子レベルで  
食資源開発に  
取り組む



2017年  
3月卒業  
桃井 秀樹さん

私は、麦類の遺伝子のはたらきを調べるための研究を行っています。実験実習の授業で行ったのは、植物や微生物からDNAを取り出してその配列などを分析したり、遺伝子を組み込んだ植物をつくったり、微生物や植物の細胞を培養して顕微鏡観察を行ったりと、研究に役立つ実験ばかりでした。また、食資源として植物をどのように利用するかについても学びました。こういった学びを通して、遺伝子のはたらきを調べる知識や技術を修得しました。私はコムギのモデルとなる実験植物を使って、コムギの増産に関わる遺伝子を解明する研究をしており、これは食生活に密接につながる研究です。食資源開発学類らしい、食に身近な研究内容だと思います。

〔動物遺伝育種学〕

動物の遺伝能力を改良し、  
安全な技術で生産性を  
さらに高める



教授  
須田 義人

経済的に価値の高い動物、いわゆる家畜が持つ能力を遺伝的に改良し、安全な畜産物をより効率的に生産する技術開発を行っています。その理論と技術を学べるのが動物遺伝育種学です。家畜が持つ生得的な能力を高め、人にとって都合の良い特質を発現させるように遺伝理論に基づいて改良を進めます。良

質な乳や肉がたくさん作れるよう改良し、過剰な投薬を必要としない抗病性の高い家畜を作ることなど、生産現場で求められる改良目標を設定し、実現します。例えば、私たちがいつでもスーパーで1ℓの牛乳を安価に買えることや、焼肉店が肉の食べ放題を提供できることなどがその成果です。

食資源開発学類には、動・植物分野の生産から流通に至るまで様々な専門分野があり、食材について総合的に学ぶことができます。多くの先生方が、生産現場を意識した研究教育を実践しています。私の研究室では、企業や研究機関と共同で動物用の高機能性乳酸菌を開発し、飼料添加用の抗菌剤代替物開発を行って成果をあげています。

生産も加工も  
学べるキャンパス



4年 岡本 美樹さん

動物が持つ能力を分子生物学的技術や遺伝理論に基づいて改良し、望ましい方向に発揮させることを研究している動物遺伝育種学研究室に所属しています。機能性乳酸菌を利用し、病気に対する抵抗力や成長能力を改良する研究をしています。元々、動・植物の生産利用やその流通に興味があり、食を総合的に学びたいと思っていたので食産学部に進学しました。動・植物を育て構造を調査し、特に豚を解剖して枝肉にし、製品加工まで行う実習はとても印象的でした。こういった学びの中で、白菜の根を利用した加工品を開発し、キャンパスベンチャーグランプリというイベントに出展して高い評価を得たことは良い思い出となっています。食する人のことを念頭に、食資源をどう生産し、活用し、有効なものにするか、様々な視点で食を学べる場だと思います。

進路データはP48へ▶▶▶

3年次

より専門性の高い科目を  
座学と実験・実習を通じて学ぶ

基幹科目例

- 動物性食材生産学Ⅰ・Ⅱ
- 循環型動物生産論
- 動物遺伝育種学
- 付加価値動物性食材生産法
- 動物性食材生産実験実習Ⅰ・Ⅱ

◆

- ◆食材の生産法や経営を学ぶ
- ◆品質の評価法や優位性付与の理論を学ぶ

基幹科目例

- 植物性食材生産学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ
- 植物病理学
- 付加価値植物性食材生産法
- 植物性食材生産実験実習Ⅰ・Ⅱ

これらの科目も  
両コースで  
学べます

開講科目例

- 水棲動物学
- アグロテクノロジー
- 食材生産経営学
- 水産利用学

4年次

卒業研究

卒業研究を中心に、  
実践的な課題に  
取り組む  
機会が増える

開講科目例

- 卒業研究
- 食と未来

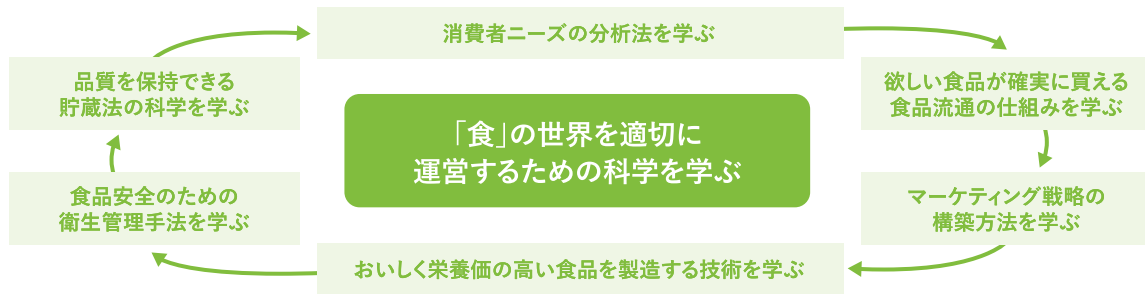
4年間の  
学びの集大成  
卒業論文発表会



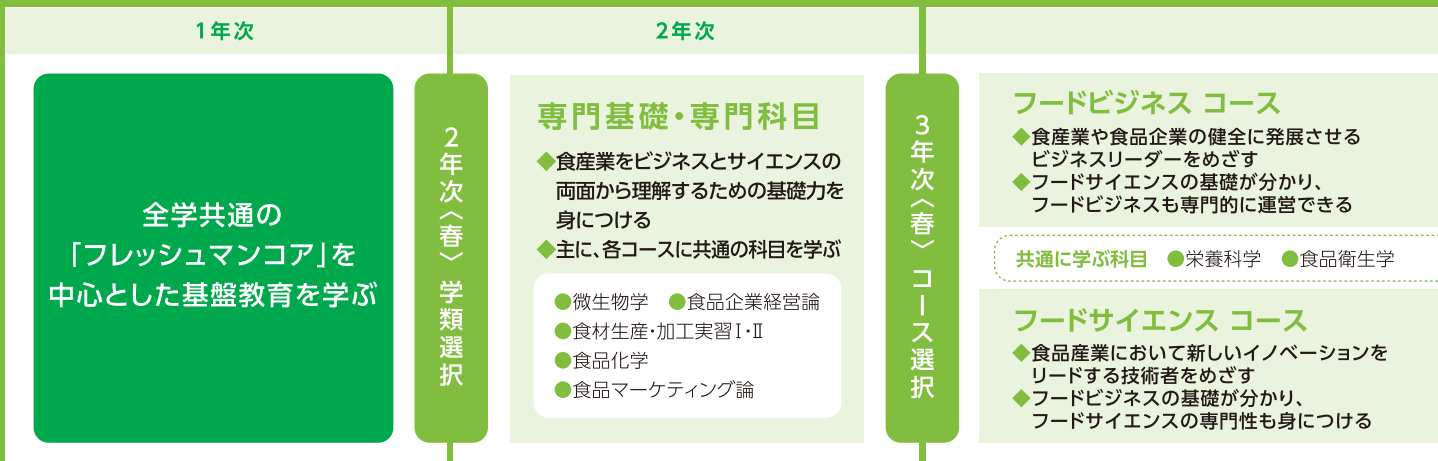
# フードマネジメント学類

おいしい食品、栄養価に富む食品、  
安全安心な食品を開発し、  
低コストで新鮮なまま消費者の手へ。

安全で安心な食品を安定的に供給できるフードシステムの  
構築をめざします。そのために必要なサイエンスとビジネスの  
両面にわたる知識を持ち、複眼的思考により食産業の  
問題解決に当たる人材を育てます。



## フードマネジメント学類での4年間の学び



【食品マーケティング演習】

自治体の地方創生の  
取り組みへの参加



講師  
谷口 葉子

この授業は、マーケティングの基礎を復習してから、学生が商品企画のマーケティングプランを手掛けていく演習です。今回は宮城県北部の涌谷町をフィールドに、飲食店の企画を含めた宮城の伝統野菜の活用方法を考えました。企画を立てる際には、町の方々に大学でレクチャーしていただいたり、郷土料理のお話をさせていただく外部講師の先生には

町をご案内したりと、できるだけ大学と町が交流できるようにしました。単なる商品開発だけでなく、こういった経験を通じてどのように町の課題解決に役立てるか考える機会にしたいからです。

また、過去の授業では大学にあった農園で取れたりんごで「りんごチップス」を作り、それをどう売るかという課題に取り組んだこともあります。市場調査をし、ターゲットを考え、商品名やパッケージデザインも学生が考えました。本学は現場と関わる先生方が多いので、実務レベルの方々と交流を通じた学びが体験できます。



ニーズを探り、  
食の空間を含めた  
メニューをご提案



4年 中川 玲実さん

「食品マーケティング演習」では、涌谷町の地域活性化のお手伝いで仙台の伝統野菜を使ったメニューと飲食店について検討しました。私たちのグループのコンセプトは「おしゃべりママの立ち寄り処」で、ママたちをメインに人が集まることができる大正ロマン風のお店を提案しました。メニューは店舗のコンセプトに合わせて「芭蕉菜コロケの小葱ソースがけ」と「雪菜スムージー」。涌谷町で開催した発表会では、「スムージーのねばりが入れ歯につらい」という私たちの視点ではわからなかった高齢者のお声をいただき、とても勉強になりました。

授業や演習を通して人との繋がりが広がり、人と関わることで自分の視野が広がりました。また物事をいろいろな視点から見ることを学びました。

【食品衛生学実験】

実社会で役立つ知識や  
技術が身につく授業を



准教授  
萩田 俊一

食品会社の品質管理部門で行っている品質や安全のチェックを学生実験で実践する授業です。具体的には微生物検査、残留農薬、食品添加物のチェック・分析など。将来食品会社で品質管理や品質保証の仕事に就く学生も多いので、その知識を身につけてもらっています。今、東京オリンピックが開催される2020年をめどに食品衛生管理の国際標準化

が進められ、HACCPによる衛生管理がその中心になっています。それに対応できる技術的な面のバックアップも実験のなかで行っています。

※HACCP (Hazard Analysis and Critical Control Point)：食品等事業者自らが食中毒菌汚染や異物混入等の危害要因（ハザード）を把握した上で、それらの危害要因を除去又は低減させるために特に重要な工程を管理し、製品の安全性を確保しようとする手法。



実践的な実験で、  
現場で活かせる  
知識を身につける



3年 三瓶 百恵さん

高校は文系出身ですが、「文理融合」の宮城大学ではどちらの内容も学べることをオープンキャンパスの時に知り、興味を持ちました。「食品衛生学実験」では、実際に食品工場が使われている「食の品質保証テクニック」を学んでいます。食中毒菌を扱ったり、乳酸菌を培養したり、実践で役に立つ実験ができます。将来はマーケティングに関係する仕事に就きたいと考えていますが、実験実習などを通して修得した技術的な知識もあついで、より良い商品を考案したり、多角的な視点からお客様への提案できたりと、より幅広い分野で活躍できると思います。理系の勉強をしてきた人でも商品開発について学ぶこともできるといったように、いろいろな選択ができることが食産業学群の面白さだと思います。

進路データはP48へ▶▶

3年次

フードビジネス コース  
での開講科目例

- 食料経済論
- フードシステム産業論
- ローカルフードシステム論
- フードシステム調査演習

●食品の安全性管理

フードサイエンス コース  
での開講科目例

- 発酵食品・醸造学
- 食品工学
- 調理科学
- 食品栄養・機能学実験

相互に選択可能

卒業研究サーベイ(3年次)・卒業研究(4年次)

共通  
科目

食と  
未来

4年間の学びの集大成  
卒業論文発表会





# BE GLOBAL!

海外留学や海外研修だけじゃない！  
宮城大学のキャンパスで異文化交流やグローバル体験をしよう！

## 国際交流・留学生センター (CIEOS)

グローバル時代に対応できる人材育成・大学づくりのため、国際交流の推進、外国人留学生支援、外国語教育支援、海外留学などに関する情報提供・留学相談など、さまざまな活動を行っています。



## 多様性を受け入れるグローバルマインドを育てる

私たちが考えるグローバルな人材とは、「多様性のある人間」または「違いに対する理解のある人間」のことです。海外に行けば英語は堪能になるかもしれませんが、必ずしも国際人になれるとは限りません。留学した先で何をしたら、何を学んだかということ、しっかりと自分で掴む必要があります。

国際交流・留学生センターでは、短期海外研修や協定校留学のほか、学内でグローバル体験ができる取り組みにも力を入れています。例として、留学経験者による留学紹介・外国人留学生による自国紹介、海外経験豊富な教員によるグローバル体験談紹介等を行

うインターナショナルウィークや、留学生と日本人学生のフィールドトリップなどを実施しています。海外に行かなくても、一人でも多くの学生がインタラクティブなグローバル体験ができるような催しを企画し、グローバルマインドを育てる機会を増やしています。

また、センターでは、国際交流プログラムに関する個別相談ができます。ぜひ宮城大学でグローバルな人材になる一歩を踏み出してください。

国際交流・留学生センター長  
ティモシー・フェラン  
Timothy Phelan



## 協定校一覧

### フィンランド

- トゥルク応用科学大学

### イギリス

- ロンドン・メトロポリタン大学

### ベトナム

- フェ外国語大学
- フェ農林大学
- ドンタップ大学
- ハノイ国民経済大学
- アンザン大学

### タイ

- キングモンクット工科大学  
トンブリ校

### アメリカ合衆国

- アーカンソー大学  
フォートスミス校



●...学術交流協定校 ●...交換留学協定校 (2017年4月1日現在)

## 国際交流イベント

本学では、中国、ベトナム、韓国をはじめとした各国から留学生を受け入れています。留学生と日本人学生、教職員の交流を促進する様々な行事も開催しています。



### 主なイベント

2016年度実績

- 5月 新入留学生歓迎会
- 7月 協定校留学セミナー
- 9月 異文化理解交流促進プログラム (歴史文化編)
- 10月 在留留学生交流会  
外国人留学生日本語スピーチコンテスト
- 11月 International Week  
異文化理解交流促進プログラム(震災復興編)

### 中国からの留学生

### 学生メッセージ

ビジネス界で日本と中国の架け橋になりたいという夢を持ち、2015年に宮城大学に入学しました。

大学では「eビジネス」や「マーケティング論」やインターンシップなどの授業を通し、理論だけでなく、日本の企業を知り、ビジネス手法を学んでいます。また、国際交流・留学生センターが開催する異文化交流プログラム等で沢山の友達ができ、コミュニケーション力も身につけることができました。

日々視野を広げながら、充実した学生生活を送っています。



事業構想学部  
事業計画学科3年 **宋 洪叶さん**

2015年4月入学  
出身校/中国済南大学 仙台イングリッシュセンター日本語科

### アメリカへの留学生

### 学生メッセージ

私は、将来ローフードレストランの開業をめざし、トピタテ！留学JAPAN日本代表プログラムを通してローフードの本場アメリカで約4か月間料理留学をしました。学校で菜食に関する知識と高度な調理技術を学び、ローフードレストランでのインターンシップで実践力を高めました。

留学することは「目的」ではなく、自分の夢に近づく手段の一つです。大学生活では、自分が本当に学びたいことや、夢に近づく為の手段として、ぜひ留学を選択肢の一つに入れてみてください！



食産業学部 ファームビジネス学科  
2017年3月卒業

**加藤 理子さん**

留学期間/2015年8月~2016年4月(一時帰国含む)  
出身校/宮城県宮城第一高等学校



THINK GLOBALLY, ACT LOCALLY.

# 宮城県全域が フィールド



伝統や文化、人々の暮らしを大切にすろーカルの視点を持ちながら、これから進むべき方向をグローバルに考えられる力を培う

宮城大学では自治体や企業・団体・医療機関等と連携し、キャンパス内の学びだけではなく、地域でのフィールドワークやアクティブラーニングによる教育を強化しています。



## 主要な連携先

### 自治体

宮城県／仙台市泉区／  
気仙沼市／白石市／  
大崎市／蔵王町／  
加美町／美里町／  
南三陸町／大和町／  
利府町／角田市／富谷市

### その他、 公的機関・団体・ 企業など

宮城県教育委員会／  
宮城県中小企業団体中央会／  
株式会社ホットランド／  
宮城蔵王観光株式会社／  
日本政策金融公庫／  
仙台商工会議所／  
株式会社七十七銀行など

## 自 | 治 | 体 | と | の | 連 | 携 | 事 | 例

### 宮城大学×大和町プロジェクト「たいわのわ」



**宮** 城大学と大和町の連携事業のひとつとして、大和町の広報誌「広報たいわ」に、宮城大学の学生が制作した記事「たいわのわ～5地区を繋ぐ活動家～」を平成28年9月号～平成29年2月号までの6回連続で掲載しました。

記事の内容は大和町内で活躍している人物や団体を紹介するもので、取材交渉からレイアウト、記事の作成まで全て宮城大学の学生だけで行っています。

また、記事を制作した学生スタッフは「宮城大学生によるまちづくりコンテストin大和」にも参加し、優秀賞を獲得しました。

## 山元いちご農園との「いちごワイン」の共同開発



**山** 元町の被災農家でつくる農業生産法人山元いちご農園株式会社と宮城大学は共同で「いちごワイン」を開発しました。開発では既存品との差別化が課題となり、解決するために宮城県産いちごを用いた、フレッシュさの残る新たないちごワインの製造法の開発を食産業学部金の内誠教授が担当、販売・ラベル・ブランド戦略については事業構想学部の高力美由紀教授が担当し、学部の垣根を超えた取り組みとして行いました。

## 宮城大学×三陸オーシャン×藤崎「三陸ほや物語」

**地** 元仙台の百貨店株式会社藤崎、水産加工業の株式会社三陸オーシャンと共同し、食産業学部フードビジネス学科の学生がお歳暮プロジェクトとして商品開発に着手し「三陸ほや物語」が完成しました。学生はネーミングや包装デザインも考案し、また、試食販売会も行い、宮城県が全国の8割以上の生産を誇るホヤの消費拡大につながるよう企画しました。



## 学生ボランティア活動

宮城大学では復興の過程にある被災沿岸地域で、メンタルケアや日常生活上の不便の解消などの生活支援を行うことを目的として、ボランティア活動を行っています。



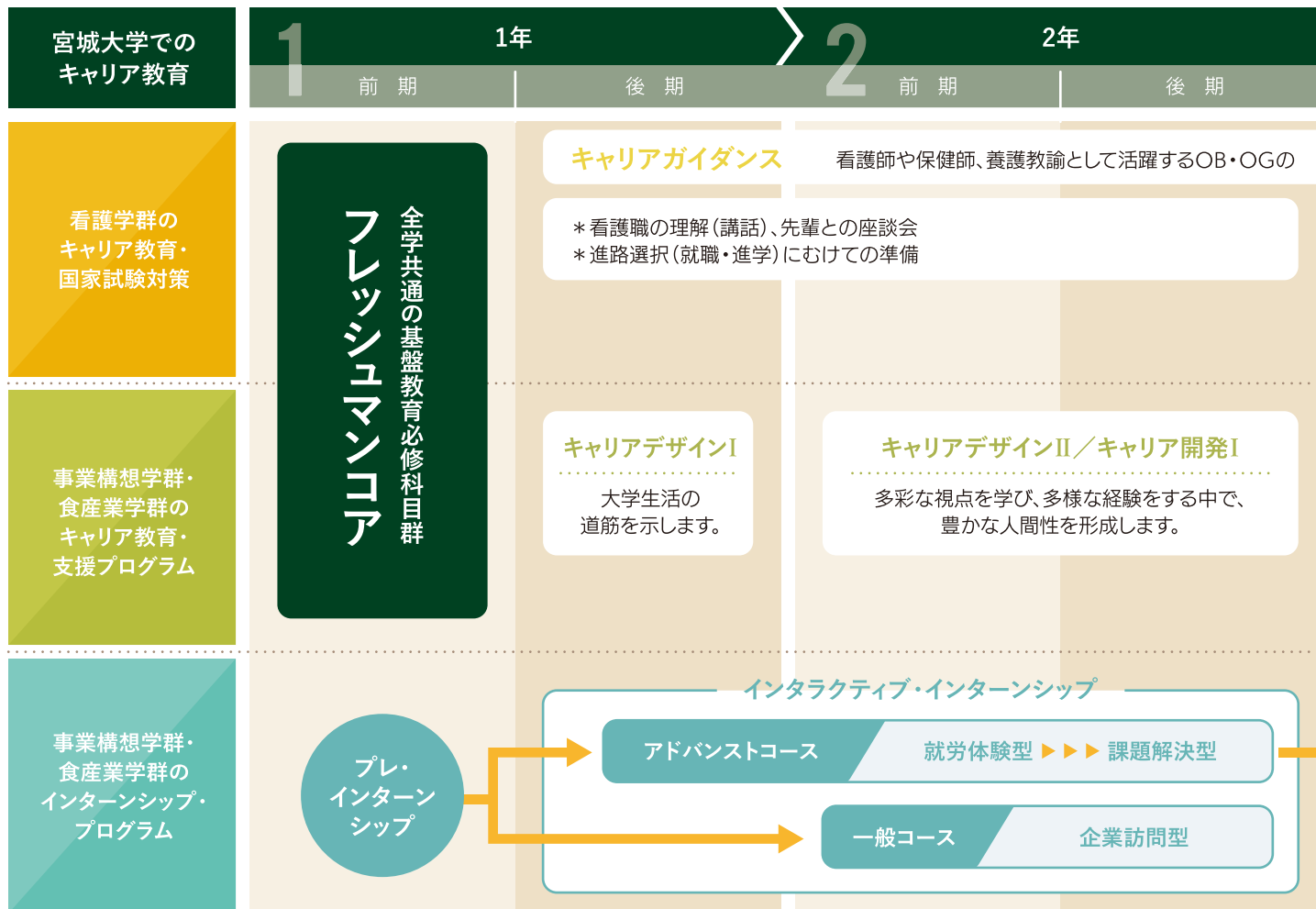
中でも被害の大きかった南三陸町では、震災後健康調査により明らかになった生活不活発増加の危険性から、その予防のため、南三陸町の保健師の方々及び地区組織の方々と協同し、ボランティア活動を行ってきました。活動は、仮設住宅に入居している高齢者の方々を対象としたもので、農作業における畑を耕す、作物を植える等の作業による運動効果や収穫の喜びの共有などによる生きがいの創出活動の「スマイル農園」と、健康体操の啓蒙や歌・踊りなどによる生活不活発の予防の取組みとして「スマイル健康塾」を開催しています。

学生たちは当初、住民の方々への支援が目的でしたが、活動を通じて住民の方々から学ぶことが多い活動となりました。



# CAREER SUPPORT

〔豊かな将来につながる確かなキャリア形成をサポート〕



豊かな人間性と生涯にわたって学び続ける力、主体的に考える力を身につけるために、全学共通の基盤教育を活用しつつ、学群ごとに最適なキャリア教育、キャリア形成支援を実施します。

<p><b>キャリア教育</b></p> <p><b>中長期的な視野に立ったキャリア教育</b></p> <p>1年次後期から3年次後期にわたるキャリア科目の講義を通じて、学生自身がじっくりと自己のキャリア形成を考え、実行に移すための機会を提供します。</p> <p><b>キャリア教育を通じた豊かな人間性の形成</b></p> <p>キャリア科目でのグループワークやインターンシップなどを通じて、多くの人々や企業などと触れ合うことにより、主体性、実行力、課題発見力、創造力などを養います。</p>	<p><b>就職支援</b></p> <p>キャリア開発センターが中心となって、就職支援のための実践的な対策セミナーを開催するとともに、専門の指導員が親身になって学生の相談に乗ります。</p> <p>企業による会社説明会を随時開催するほか、OB・OGと意見交換する機会を設けており、学生は多面的に企業と接点を持つことができます。</p> <p>本学卒業生の就職先へのアンケート調査（平成28年12月実施）の結果、9割以上の企業・病院等は、卒業生が「期待通りあるいはそれ以上に活躍している」と回答しています。企業・病院等からのこうしたご理解が、全国でも有数の本学の就職率を支えています。</p>
---	--

宮城大学では、学生の就職やキャリアについて、学生一人ひとりを大切にされた親身な対応を行っています。キャリア教育と就職支援が両輪となって、将来の進路へ向けて学生が自分のキャリアを自ら形成できる、充実したサポートを提供していきます。



3 前期 後期 4 前期 後期

お話を聞き、職業観を養うとともに、自律した看護職として、社会で活躍できる力を養います。

- \* 医療機関研究セミナー参加
- \* 職業別就職活動紹介

- \* 4年生就職活動体験談(講話)
- \* インターンシップの参加、就職試験に向けて

- \* 医療機関研究セミナー参加
- \* 就職試験の支援、面接対策、個別面談
- \* 公務員(保健師)対策
- \* 教員採用試験(養護教諭)対策

- \* 公務員(保健師)対策
- \* 教員採用試験(養護教諭)対策

看護師・保健師 国家試験対策

キャリア開発センター・進路指導員による就職支援

キャリア開発Ⅱ／キャリア開発Ⅲ

実社会との接点を深め、自らのライフプランを磨きます。

キャリア開発センター・進路指導員による就職支援

プロフェッショナル・インターンシップ

長期就労体験型

経営課題解決・提案型

企業主催インターンシップ

※平成28年11月現在、構想中の内容です。変更になることがあります。

宮城大学が実施する多様なインターンシップ・プログラム

座学でのキャリア形成教育と連動し、体験型教育として多様なインターンシップ・プログラムを実施します。「企業と大学が共に学生を育てる時代」を掲げ、大学と地元企業・自治体・地域経済団体と共同による人材育成をめざします。

1・2年次生には人間力の育成、仕事を知ることとしたプログ

ラムを提供します。3・4年次生には、大学での学びの専門性を生かし、志望業界・職種を見極める能動的就職活動としてのインターンシップを提供します。入学後の早い時期から、学生が自己の職業適性や将来設計について考える機会を与え、主体的な職業選択や高い職業意識の育成を図っていきます。

キャリア開発センターのサポート体制

キャリア開発センター

学生の個性と適性を生かしたライフプランに沿ったキャリアアペロップメントをサポートします。大和キャンパスと太白キャンパスの両方にあり、専門のキャリアカウンセラーが丁寧に相談に応じています。

- ・キャリア形成に関する情報提供
- ・就職関連のガイダンス、セミナー、合同企業説明会
- ・個別面談(相談、面接練習など)

キャリア開発指導

就職や就社を最終的な目標としていた時代は終焉を迎え、個人の学習歴、経験歴、仕事歴の総称としての「キャリア」をいかに実り豊かなものにするかが問われる時代になりました。宮城大学は、学生一人ひとりのキャリアの開発に力を注ぎ、学群の特性に沿った進路支援を展開しています。



## 看護学部

看護学科 / 平成27年3月卒業

## 今野 栞里さん

こんの しおり

宮城県石巻高等学校 出身

## 石巻赤十字病院

## Q. 印象に残っている人や出来事は？

A. 同級生や先生とカンファレンスをしなが  
ら、考えをまとめ伝える力をつけたこと。

## Q. 宮城大学の良さをひと言で！

A. いろいろな病院に実習に行き、その特  
色や看護の違いが学べること。

## 生まれ育った地域の 役に立ちたいという思いを、 大学での学びが支えてくれています。

伯母が看護師でしたので、その働く姿を間近に見ていて、患者さんの苦しみを和らげてあげられるような看護師になりたいと思いました。そのことを家族に相談したところ、父が宮城大学に看護学部があることを調べて教えてくれました。

私は自分が生まれ育った地域の人たちの役に立ちたいと考えていたので、宮城大学の地域貢献という方針に惹かれました。オープンキャンパスに参加し、先輩方のお話を具体的に聞かせていただいたり、先生方に個別に相談に乗っていただけるコーナーもあったので、そこでお話を聞かせていただき、ここで学びたいと思いました。

石巻赤十字病院に就職したのは、やはり地域の医療に貢献したいと思ったことと、自分が石巻で生まれ育ったことを患者さんと接する上で生かしたかったからです。私は東日本大震災の時は高校3年生だったのですが、この病院では今後起きるかもしれない災害のための研修にも力を入れているので、その点も就職を希望した理由のひとつです。現在は、消化器内科・腎臓内科・泌尿器科・皮膚科など複数を担当する病棟で、それぞれの専門的な検査や

処置の介助と、日常生活のケアを行っています。

在学中は実習のグループワークや卒業研究の時に、先生や同級生と何回もカンファレンスしながら、自分の考えを伝えたり、相手の考えを聞いたりする訓練が多かったので、自分の考えをまとめて伝える力がついたと思っています。病院でもスタッフとの話し合いや、患者さんへの説明など、相手の話を受け入れながら自分の考えをうまく伝える場面がたくさんあるので、大学でのそうした学びが役立っています。また実習記録やレポートで自分の考えを適切にまとめたことも、職場で順序立てて考えたり、伝えることを助けてくれています。先生方が相談に乗ってくださる際に、答えを教えるのではなく自分で考えるよう誘導してくれるような指導をしてくださったことも、とても印象に残っています。

宮城大学はいろいろな出会いがある大学です。看護だけでなくほかの学群の友人もできますし、宮城県だけでなく他県から入学してくる人もいます。先生方も含めて、ぜひ色々な人と話す機会を持ち、多様な考え方があることを実感してほしいです。

## 看護学群のキャリア支援

看護学群では一人ひとりの自己実現のために、そして看護職として自律した社会人となるようキャリア支援を行っています。

看護学群において卒業時に取得できる資格・免許は、「看護師国家試験受験資格」が全員、保健師教育課程を選択した学生は「保健師国家試験受験資格」、養護教諭教育課程を選択した学生は「養護教諭一種免許状」を取得できます。

### 想定される「卒業後の進路」は？

- 病院や施設・地域で働く看護師
- 自治体や企業の保健師
- 小・中・高・特別支援学校の養護教諭
- 大学院や助産師養成校への進学

### キャリア教育

1・2年次からキャリアガイダンスを実施し、看護師や保健師、養護教諭として活躍するOB・OGの話を聞き、職業観を養います。3年次からは「医療機関研究セミナー」や「公務員(保健師)セミナー」「教員採用試験(養護教諭)セミナー」等の学内行事を通して、個々の個性や適性に合った職業を自ら選択できる能力を育成します。

### 就職・進学相談

4年次は学群のキャリア担当教員による、就職や進学についての「個別相談」を計画的に実施しています。キャリア開発センターは、就職試験にむけたエントリーシート作成支援、面接対策などの支援をします。また、進路指導員による相談も随時行っています。

### 国家試験対策

「看護師」「保健師」は、国家試験の合格をもって資格が得られますので、模擬試験や模擬試験解説会、直前対策講座など多くの支援を行っています。また国家試験合格にむけて、看護学群の専門教員によるサポート体制を構築しています。

## 看護学部の進路データ

多くの卒業生が、宮城県をはじめ日本全国における保健・医療・福祉・教育の場で活躍しています。

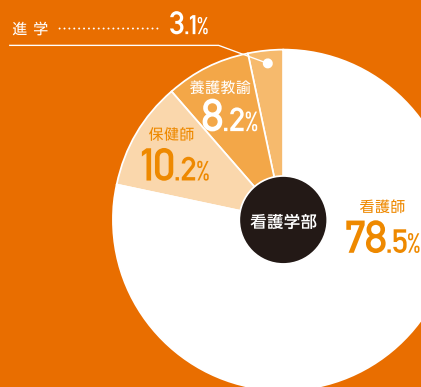
\*平成28年度実績

### 就職先一例 (順不同)

東北大学病院／宮城県立子ども病院／宮城県立病院機構／東北公済病院／東北医科薬科大学病院／東北医科薬科大学 若林病院／仙台厚生病院／仙台オープン病院／仙台赤十字病院／仙台市立病院／国見台病院／石巻赤十字病院／武蔵野赤十字病院／昭和大学附属病院／がん研有明病院／東京大学医学部附属病院／東京医科歯科大学医学部附属病院／自治医科大学附属病院／国立国際医療研究センター病院／仙台市／白石市／岩沼市／石巻市／岐阜県／宮城県・仙台市教育委員会／白百合学園

### 進学先一例 (順不同)

仙台医療センター附属仙台看護助産学校助産学科／福島県立総合衛生学院助産学科／秋田県立衛生看護学院助産科



▲県内外の病院関係者から直接話を聞いたり質問したりできる「医療機関研究セミナー」を学内で開催します。



◀◀ 卒業生のインタビューを動画でご覧いただけます。  
〈宮城大学公式(オープンキャンパス)YouTubeサイト〉



## 事業構想学部

事業計画学科 / 平成27年3月卒業

### 畠 秀治郎 さん

はた しゅうじろう

宮城県泉松陵高等学校 出身

#### 宮城県仙台中央県税事務所

##### Q. 印象に残っている人や出来事は？

A. 豊富な知識だけでなく、  
人間味にあふれた先生方

##### Q. 宮城大学の良さをひとことで！

A. やりたいことの一步目さえ踏み出せば、  
あとは周りが後押ししてくれるところ。



## 大学時代に鍛えられた 自己研鑽力を生かし、県政の 幅広い分野で活躍していきたい。

高校時代は自分の将来について明確な目標が定まっていませんでした。地元宮城や東北の大学で学びたいと希望しており、色々な大学を調べていた際に「事業構想学部」という名称の学部があったことから興味を持ち、詳しく調べたところ、学部名から受けた最初の印象よりも幅広い内容の授業を受けられることを知り、自分の将来を決めるキッカケがつかめるのではないかとこの可能性を感じたため、進学を決めました。

大学入学後に履修した簿記の授業は、講義の内容も先生も面白く、私にとって運命の出会いになりました。3年次にはその先生のゼミに入り、自分がやりたいことが見つかりました。

大学時代は、事業構想学部の幅広い分野の授業科目の中から、特定の分野にこだわらずに法律や経済学、まちづくりなどを学びました。授業は少人数のクラスが多いので、先生方が個別の対応をしてくださる環境が整っています。授業以外でも、友人と軟式野球サークルを立ち上げ活動しました。サークルを作る際には、事務職員の方にもお世話になりました。宮城大学は、何かを実現したいと行動

した時の周囲からのサポートがとても手厚いと感じます。その他の課外活動や友人とのコミュニケーションの中で成長できた部分も多く、興味のあることについて自分が納得するまで取り組める環境や、先生や友人など周囲の人から色々なことを吸収した経験を通して、自ら学ぶ姿勢が身についたと思います。

宮城県庁に入庁して現在2年目で、県税を担当する事務所に配属されています。私が所属する班は「自動車二税」と「軽油引取税」を扱っています。自動車税は皆さんが使う道路整備などに使われる財源になりますし、軽油引取税は震災復興の特例で税率がやや高く設定されており、宮城県の復興を進める財源になっています。私たちが県税の基盤を支えることで、県民の皆さんにより良いサービスを提供できるという「緑の下の力持ち」の役割を果たしている実感があり、そのことがやりがいになっています。

今後どんな部署に異動しても、大学時代に身につけた自己研鑽力を生かして、初めて取り組む仕事でもどんどんチャレンジしていきたいと思っています。

## 事業構想学群のキャリア支援

事業構想学群では、1年次生から4年次生まできめ細やかなキャリア教育と就職活動に対する支援を行っています。

事業構想学群は、多様な進路を特徴としており、  
学生の特性にあったキャリア形成を支援します。

座学でのキャリア教育

能動的な就職活動

1年次生から3年次生まで多様なインターンシップ・プログラムを提供

近年では高い就職内定率のもとより、有力企業への就職者も増加しています。公務員志望者には、入学時より体系的な学びの指導を実施しています。民間企業では、金融、情報通信、小売・卸、製造業など多様な業種に就職しており、指導的人材としての“総合職”希望者が多いですが、建築士やデザイナー、Web開発者など“専門職”への道も開かれています。

## 事業構想学部の進路データ

金融、流通、情報、そして建築・不動産等、幅広い業種にむけて人材を輩出しています。また、活躍している職種は、総合営業職をはじめとし、SE、建築士、デザイナー等の専門職に及んでいます。

\*平成28年度実績

### 事業計画学科

#### 就職先一例 (順不同)

(株)七十七銀行/宮城県商工会連合会/宮城県/東日本旅客鉄道(株)/東日本電信電話(株)/日本政策金融公庫/日本銀行/登米市/富谷市/東北電力(株)/東京海上日動火災保険(株)/第一生命保険(株)/損害保険ジャパン日本興亜(株)/仙台市/(株)富士通システムズイースト/(株)藤崎/(株)ファミリーマート/(株)ファーストリテイリング/(株)仙台銀行/(株)NTTドコモ/伊藤忠テクノソリューションズ(株)/イオンリテール(株)/アイリスオーヤマ(株)/SMBC日興証券(株)/NECソリューションイノベータ(株)

#### 進学先一例 (順不同)

宮城大学大学院

学術・開発研究機関/建設業  
他サービス業/進学

..... 各 1.0%

運輸業、郵便業  
教育、学習支援業、学校教育  
宿泊業、飲食サービス業  
電気・ガス・熱供給・水道業

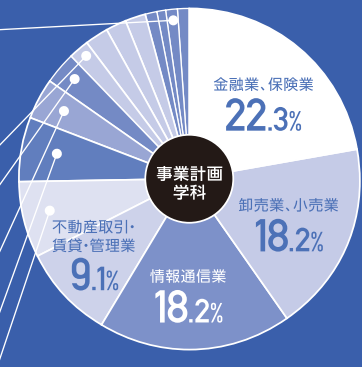
..... 各 2.0%

複合サービス事業 3.0%

製造業 ..... 4.0%

生活関連サービス業、  
娯楽業 ..... 6.1%

公務 ..... 7.1%



### デザイン情報学科

#### 就職先一例 (順不同)

富士通(株)/東日本旅客鉄道(株)/東北インフォメーション・システムズ(株)/大和ハウス工業(株)/仙台市/積水ハウス(株)/宮城交通(株)/国土交通省東北地方整備局/カメイ(株)/(株)メンバーズ/(株)ホクエツ/(株)日立ソリューションズ東日本/(株)テレビ朝日クリエイト/(株)セガ・インタラクティブ/(株)七十七銀行/(株)サイバーエージェント/(株)北洲/(株)キーエンス/(株)河北アド・センター/(株)岡村製作所/(株)NTTファシリティーズ東北/(株)NTTドコモ/(株)NTTデータ東北/岩沼市/SCKS(株)

#### 進学先一例 (順不同)

宮城大学大学院/東北大学大学院/お茶の水女子大学大学院/弘前大学大学院/テンブル大学

複合サービス事業 ..... 1.0%

運輸業、郵便業  
宿泊業、飲食サービス業

..... 各 2.0%

教育、学習支援業、その他の教育、  
学習支援業、不動産取引・賃貸・  
管理業、公務/製造業

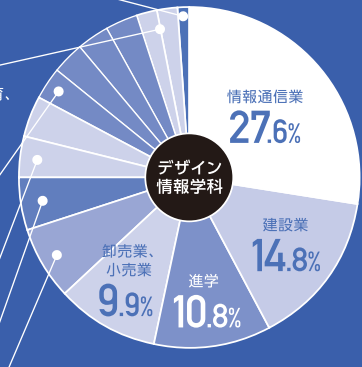
..... 各 3.0%

生活関連サービス業、娯楽業

他サービス業 ..... 各 4.0%

専門・技術サービス業 ..... 5.0%

金融業、保険業 ..... 6.9%



◀◀ 卒業生のインタビューを動画でご覧いただけます。

◀宮城大学公式(オープンキャンパス)YouTubeサイト▶



## 食産業学部

ファームビジネス学科 / 平成28年3月卒業

今野 萌絵 さん

こんの もえ

(写真左)

大橋 珠美 さん

おおはし たまみ

(写真右)

## 山元いちご農園株式会社

## Q. 印象に残っている人や出来事は？

A. 水田で蓮根を作る研究をしていました。  
(今野さん) / 田植えの大変さを実感しました。(大橋さん)

## Q. 宮城大学の良さをひと言で！

A. 幅広い座学と様々な実習が、将来を決める上でも役立ちました。(今野さん)  
論文指導や進路の相談なども親身に指導していただけます。(大橋さん)



## 大学で身についた一つ一つを大切に研究への姿勢が、 商品企画や製造などにも役立っています。

祖父母の代まで農業をやっており、その手伝いをしてきたため農業に興味がありました。これからの農業では、品質の良い農作物を生産して販売するだけでなく、付加価値を高めたり情報を広めるなど売り方を学ぶことも必要と感じ、生産から販売まで学べる宮城大学に入りました。

平成28年10月にワイナリーが完成し、12月にいちごワイン「苺夢(ベリーむ)」「愛苺(まないちご)」「苺香(いちかおり)」を発売しました。「berry+dream」の「ベリーむ」は私が考え、それに岩佐社長が漢字を考えてくれました。まずはこの3種類のワインの品質を安定させていくことが大切です。お客様との距離が近い職場ですので、試飲したお客様の反応をダイレクトにお聞きできることが励みになっています。また、今は冷凍いちごを使用しているのですが、今後は生いちごを使ったワインなど、新しいコンセプトのワインを作っていきたいと思っています。

いちごの生産やワインの醸造以外にも、ホームページの制作や商品の広告・宣伝に関わる仕事も担当しており、学生時代に趣味としてやっていたことが役立っています。遊びや趣味で自分の「伸びしろ」を存分に伸ばしておくこと、そして宮城大学で幅広く学ぶことによって、夢の実現可能性が高まると思います。(今野さん)

私は地元の野菜を提供する農家レストランなど、生産者との距離が近い飲食店に魅力を感じていました。その一方、特に若い世代に農業離れが進んでいる状況に寂しさを感じています。農業や地元の野菜に興味がなくとも、「可愛い」「お洒落」と感じるスイーツや商品をきっかけに、農業に関心のある人を増やしたいとも考えているので、生産から加工・販売までを網羅する六次産業のこの会社を選びました。

現在はいちごワインの醸造を中心に担当しています。実際に大きなタンクでワインを醸造することはプレッシャーもありますが、醸造の知識を習得し、仲間と試行錯誤しながら日々経験を積み重ねています。味の改良や製造工程の見直しなども含め、どうしたら最高のワインが作れるかを考える毎日です。

卒論ではスイートソルガムという植物の土壌の種類による生育の違いを研究していました。ここで学んだ、調査やデータ集計などを経て論文にまとめるという、一連の工程一つ一つを大切にすることが、ワインをはじめとした商品企画や製造に役立っていると思います。また、講義のほかには様々な実習があり、その一環で田植えをしたり、生産農家を訪問するなど幅広く見聞したことも自分の視野を広げ、将来を考える助けになりました。(大橋さん)

## 食産業学群のキャリア支援

食産業学群では、1～2年次で進路選択とキャリア形成に必要な情報に触れて自己を知り、3～4年次ではどのように自己を表現し、振る舞い、自己と企業のマッチングを図るか、実践的演習を交えながら食産業界で豊富な経験を持つ教授陣によって以下の項目を徹底指導します。

- 1 自分は何をしたいのか?**  
自己分析、職業選択と企業選択の指導
- 2 社会人スキルはどの程度?**  
履歴書添削とマナートレーニング
- 3 企業の中に自分を置く?**  
企業インターンシップに全員が必修で参加
- 4 自分を説明できるか?**  
グループディスカッションと面接トレーニングの徹底演習
- 5 社会人に求められる基礎的思考と知識**  
SPI試験対策
- 6 企業と出会う**  
食産業界の企業説明会を開催

自分の将来は自分事! 早く気づく・常に磨く・心を強く

## 食産業学部の進路データ

食材の生産から加工・流通・消費に至る“食の総合的な学び”を活かし、製造業や卸売業をはじめ、学術研究、専門・技術サービス業から金融業まで多様な業種に人材を輩出しています。

\*平成28年度実績

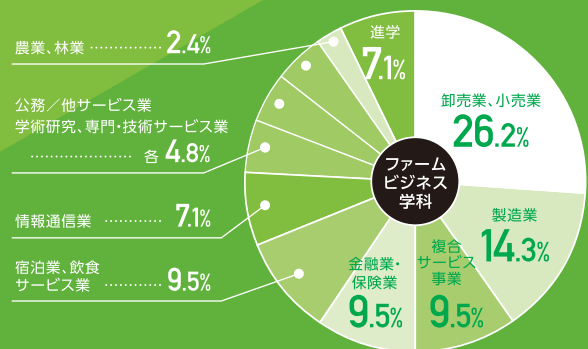
### ファームビジネス学科

#### 就職先一例 (順不同)

岩手県(農業職)/オハヨー乳業(株)/共立製菓(株)/(株)LSIメディエンス(旧・三菱化学メディエンス(株))/日本ハム東販売(株)/農林中央金庫/JA全農北日本くみあい飼料(株)/(株)東邦銀行/ANA新千歳空港(株)/宮城県警察/宮城県商工会連合会/福島さくら農業協同組合/みやぎ生活協同組合/日本郵便(株)/仙台中央食肉卸売市場(株)/おいらせ農業協同組合/イオンリテール(株)/(株)ドトールコーヒー(株)マイナビ

#### 進学先一例 (順不同)

宮城大学大学院食産業学研究所/筑波大学大学院生命環境科学研究科



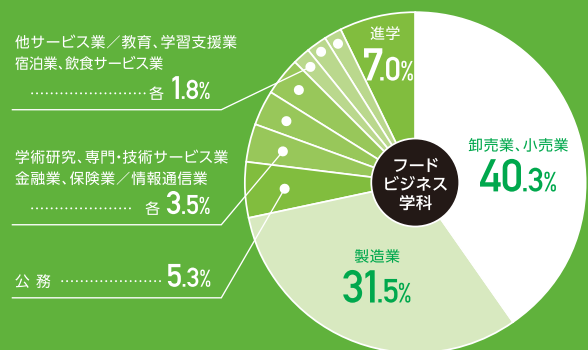
### フードビジネス学科

#### 就職先一例 (順不同)

三菱食品(株)/国分東北(株)/(株)極洋/日本食研(株)/伊藤ハムデイルー(株)/ひかり味噌(株)/白石食品工業(株)/(株)鐘崎/ゴディバジャパン(株)/(株)玉澤総本店/日東ベスト(株)/宮城県農業共済組合/厚生労働省検疫所/(株)ロック・フィールド/(一財)日本食品分析センター/(株)大塚製薬工場/(株)ファミリーマート/(株)七十七銀行/(株)ポーラ/(株)仙山水産

#### 進学先一例 (順不同)

宮城大学大学院食産業学研究所/東北大学大学院農学研究科



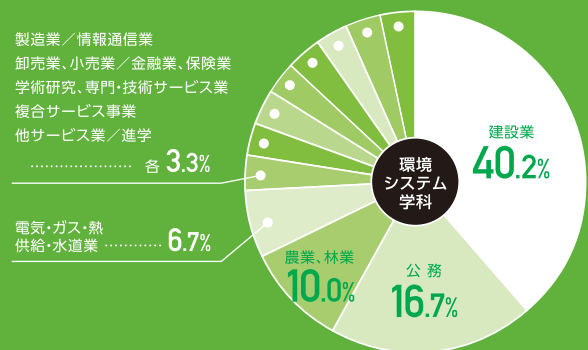
### 環境システム学科

#### 就職先一例 (順不同)

宮城県(技術職)/福島県(技術職)/宮城県土地改良事業団体連合会/国土交通省東北地方整備局/独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構/国立研究開発法人森林研究・整備機構森林整備センター/(公財)日本環境整備教育センター/(株)復建技術コンサルタント/オリジナル設計(株)/(株)三祐コンサルタンツ/(株)三協技術/(株)エネサンス東北/(株)クレハ環境/南三陸農業協同組合/会沢巨峰ぶどう園/古積造園土木(株)/(株)七十七銀行/(株)ステップ/(株)コトリ

#### 進学先一例 (順不同)

宮城大学大学院食産業学研究所



◀◀ 卒業生のインタビューを動画でご覧いただけます。

〈宮城大学公式(オープンキャンパス)YouTubeサイト〉



# CAMPUS LIFE

キャンパスライフ





## スチューデントサービスセンター長メッセージ

# 目的意識を持って 有意義な学生生活を

まさめ けん

スチューデントサービスセンター長

**真覚 健**



スチューデントサービスセンターは、宮城大学独自のセンターです。ほかの大学でいうと学生部と教務部が一緒になったような部署で、学生の皆さんの大学生活を支援していくのが役割です。学生生活の支援と授業運用や管理といった教務の仕事は相互に関連し合っていくことが重要なのでひとつにまとめたものです。より細やかな学生支援を行い、学生の成長を促していくことを狙いとしています。

高校から大学に入学してくると、大学には職員室のようなものがないので、研究室にいる教員との距離を学生はとても遠く感じるようです。ゼミが始まるとその距離は縮むようですが、ゼミが始まるまでの間にも、教員と学生との距離を縮めていければと考えています。

平成29年度から、「フレッシュマンコア」の中で、「スタートアップ・セミナー」が始まります。教員一人が25人のクラスを担当し、大学での「学び」に必要な力を育てていきます。担当教員は、学生の相談の窓口でもあり、学生はわからないことがあるときは、担当教員にぜひ相談してください。

1年次の終わりに決定する「学類の選択」についても、個別の相談に応じながらサポートしていきます。6月に1回目の志望調査を行い、7月に学類選択のガイダンスを開催します。学生へ

の個別の面談や指導を行い、後期に入って11月に2回目の志望調査、1月に本調査を行って決めていきます。希望が偏れば、セレクションを行います。成績だけでなく志望動機や、その学類への思い、自分の将来についての考えなども考慮していきます。学類の選択を入学後に行うのは、大学で何を学ぶのか十分にわからない高校の段階で志望を決めるのではなく、実際に授業を受けて、自分の適性や関心を考え、自分にふさわしい学類を選べるようにするためです。ですから、入学後は、志望する学類に対する考えをきちんと深めていくことが重要です。

宮城大学は、はっきりとした目的意識を学生に持たせ、学生一人ひとりが自分を成長させていくことのできる大学でありたいと考えています。自分の将来のことを真剣に考え、幅広い関心と積極性を持って、大学や教員といった資源を有効に活用してもらえればと考えます。

大学の規模が大きくないからこそ、学生一人ひとりをしっかりとサポートしていくことができます。そのメリットをしっかりと宮城大学での学びに生かしてください。



# 学生支援

大学生活を送る中ではさまざまなことに悩んだり、心が折れそうになることがあるかもしれませんが、でも、そういうときこそ、頼りになる大人や尊敬し合える友人との、新しい出会いのチャンスでもあります。初めて経験するような悩みや心のわだかまりを、一人で解決しようとして抱え込まずに、いくつもある相談窓口を、勇気を出して訪ねてみましょう。

将来の進路が不安だな…

人前で発表するのが苦手な…

あの授業がむずかしくて困っている…

アルバイト先から頼りにされすぎて課題をやる時間がなくなりそう…



## クラス担任 (教員)

スタートアップ・セミナーやアカデミック・セミナーを担当する先生です。1年次生には最も身近な先生です。

## スチューデントサービスセンター教員

学生の修学上の問題や生活上の問題などに対応する先生方です。

## 教務・学生支援グループ職員

事務部の窓口で学生といちばん顔を合わせる職員です。学外のことも含めて何でも相談できます。

## 学生相談室 (健康支援センター)

臨床心理士のカウンセラーが常駐しています。ここでも様々な相談、特に心の相談ができます。

## 保健室 (健康支援センター)

養護教諭と看護師・保健師の資格を併せ持つ先生が常駐しています。ここでも様々な相談、特にからだのことについての相談ができます。

## 図書館 (総合情報センター)

図書館員に気軽に相談してください。探している資料や情報を見つけるお手伝いをします。図書のリクエストもできます。

## 学生数

※平成29年4月1日現在

学群	学類	1学年	学部	学科	2学年	3学年	4学年	学群・学部	全学
看護学群		98	看護学部		102	98	92	看護	390
	看護学類	98		看護学科	102	98	92		
事業構想学群		210	事業構想学部		216	217	211	事業構想	854
	事業プランニング学類	12		事業計画学科	110	110	110		
	地域創生学類	8		デザイン情報学科	106	107	101		
	価値創造デザイン学類	10							
	学群一括募集・学類選択前	180							
食産業学群		130	食産業学部		138	127	144	食産業	539
	食資源開発学類	10		ファームビジネス学科	46	45	48		
	フードマネジメント学類	11		フードビジネス学科	57	51	57		
	学群一括募集・学類選択前	109		環境システム学科	35	31	39		
学群合計		438	学部合計		456	442	447	全学合計	1,783

## 平成29年度出身校所在地別志願者数・入学者数

※編入学分を含みません

出身校所在地	看護学群						事業構想学群						食産業学群					
	志願者数			入学者数			志願者数			入学者数			志願者数			入学者数		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
北海道	0	6	6	0	0	0	2	0	2	0	0	0	4	4	8	1	2	3
青森県	0	42	42	0	12	12	7	11	18	3	3	6	5	18	23	1	5	6
岩手県	3	39	42	1	9	10	14	37	51	3	9	12	7	27	34	1	8	9
宮城県	27	283	310	4	53	57	266	273	539	77	87	164	77	170	247	16	48	64
秋田県	0	18	18	0	6	6	5	11	16	2	4	6	7	9	16	3	2	5
山形県	3	17	20	0	4	4	3	14	17	1	6	7	6	16	22	1	4	5
福島県	0	23	23	0	2	2	10	16	26	3	4	7	11	19	30	4	7	11
東北6県	33	422	455	5	86	91	305	362	667	89	113	202	113	259	372	26	74	100
関東	2	20	22	0	4	4	5	2	7	0	0	0	20	28	48	2	6	8
中部	2	8	10	1	0	1	4	1	5	1	1	2	21	23	44	5	6	11
近畿	1	2	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	5	12	2	1	3
中国・四国	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3	4	0	1	1
九州・沖縄	0	2	2	0	1	1	0	0	0	0	0	0	2	2	4	0	0	0
その他	0	2	2	0	1	1	17	16	33	4	2	6	4	4	8	2	2	4
合計	38	463	501	6	92	98	333	381	714	94	116	210	170	328	498	38	92	130

## 入学金・学費・奨学金

学費・入学時における学生諸経費(平成29年度実績)

入学金	県内出身者	282,000円	授業料の減免・分割納付・納付猶予	減免	一定基準以上の成績、及び経済的要件を満たす場合、申請により、全額又は半額免除される場合があります。
	県外出身者	564,000円		分割納付	経済的理由で授業料の一括納付が困難な場合、申請により、分割納付を認める場合があります。
入学時学生諸経費	看護学群	82,349円(新入生) 53,349円(編入生)		納付猶予	経済的理由で授業料を指定納期までに納付することが困難な場合、申請により、納付猶予を認める場合があります。
	事業構想学群	52,260円			
	食産業学群	52,260円(新入生) 30,030円(編入生)			
授業料	年額	535,800円 (前期・後期、半額ずつ納付)	奨学金制度《独立行政法人日本学生支援機構奨学金》	種類	貸与月額(平成29年度)
	納付時期	(前期)4月30日 (平成29年度は5月31日) (後期)10月31日		第一種 (無利子償還)	自宅:30,000円/45,000円 自宅外:30,000円/51,000円
				第二種 (有利子償還)	30,000円/50,000円/80,000円/ 100,000円/120,000円
その他の奨学金	各種団体等の奨学金は、毎年4月に学内掲示板等でお知らせします。				

※貸与期間：採用年度から標準修業年まで。  
 ※高校等での予約採用以外は毎年4月に説明会を行い奨学生を募集します。



MIYAGI UNIVERSITY  
**Life Style**

宮城大学生リアルライフ!

在学生の学生生活と1日の過ごし方を紹介します。

在学生のインタビューを動画でご覧いただけます。



〈宮城大学公式(オープンキャンパス)YouTubeサイト〉



大和キャンパス / 実家暮らしの場合



事業構想学部  
事業計画学科 3年

**小笠原 歩**さん

おがさわら あゆむ

出身高校 /  
宮城県仙台第三高等学校

電  
車  
好  
き  
か  
ら  
、  
旅  
行  
の  
面  
白  
さ  
を  
知  
り  
、  
観  
光  
を  
通  
じ  
た  
地  
域  
活  
性  
を  
考  
え  
て  
い  
ま  
す。

- 6:00 : 起床
- 7:00 ● 起床
- 8:00 : 出発
- 9:00 ● 出発
- 10:00 ● 授業
- 11:00 : 昼休み
- 12:00 ● 昼休み
- 13:00 ● 授業
- 14:00 : 授業終了
- 15:00 : 授業終了
- 16:00 : 授業終了
- 17:00 : 授業終了
- 18:00 ● 授業終了
- 19:00 ● サークル活動
- 20:00 : サークル活動
- 21:00 : サークル活動
- 22:00 : サークル活動
- 23:00 : サークル活動
- 24:00 ● 就寝

1ヶ月の家計簿			
収入		支出	
小遣い	20,000円	食費	4,000円
貯金から	10,000円	交通費	5,000円
		学習に係る経費	2,000円
		課外活動費	7,000円
		交際費	7,000円
		その他(貯金)	5,000円
収入合計	30,000円	支出合計	30,000円

普段の時間割					
	MON	TUE	WED	THU	FRI
1限				流通システム	
2限	現代社会論	マーケティングリサーチ	商法・会社法	コミュニティビジネス	交通計画
3限		ミクロ経済学	キャリア開発C		英語IVB
4限		非営利事業会計		感性情報処理	
5限				地域交流事業	

HERE!

1年次

2年次

3年次

4年次

事業計画学科のベースになる、地域社会のことや法律、経済等、新しい知識を得ました。また、新しい挑戦として、弓道サークルに所属しました。練習時間や場所を決め、手配することで、自主性と協調性の大切さを感じました。

情報の集め方や分析、そこから新たな提案を生み出す技術を学んでいます。地域活性化のための商品の企画販売をする団体でインターシップに参加しました。人の役に立ち、社会を支えて、社会を変える仕事してみたいと思うようになりました。

自分で見つけた課題を専門分野の理論を使って検討し、事例研究を行い、考察を深めています。他学科の学生とチームを組んで、新しいことを創りあげるチームプロジェクト研究は、今からとても楽しみです。資格試験に向けた勉強もすすめていきます。

総まとめの学年であり、重要な1年です。卒業論文作成や就職活動において、自分のやりたいこと、叶えたい思いをまとめて、頑張っていきたいと思います。

大和キャンパス / 実家暮らしの場合



看護学部  
看護学科 3年  
**浅利 美帆さん**  
あさり みほ  
出身高校 /  
仙台白百合学園高等学校

看護師や保健師としての  
多くの実践的知識を学ぶため、  
毎回の授業に集中しています。

- 6:00 ●起床
- 7:00 ●自転車・電車・バスを乗り継ぎ大学へ
- 9:00 ●授業
- 11:00 ●
- 12:00 ●昼休み
- 13:00 ●授業
- 14:00 ●
- 15:00 ●
- 16:00 ●
- 17:00 ●授業終了
- 18:00 ●サークル活動
- 19:00 ●
- 20:00 ●
- 21:00 ●
- 22:00 ●帰宅
- 23:00 ●
- 24:00 ●就寝

1ヶ月の家計簿			
収入		支出	
小遣い	15,000円	食費	10,000円
アルバイト代	60,000円	通信費	8,000円
奨学金	50,000円	交通費	27,000円
		交際費	5,000円
		貯金	25,000円
<b>収入合計</b>	<b>125,000円</b>	<b>支出合計</b>	<b>75,000円</b>

奨学金は全て学費として支払い。教材費年間100,000円程度。

普段の時間割					
	MON	TUE	WED	THU	FRI
1限			病態学		看護情報学ⅠA
2限	看護援助技術論Ⅰ	老年看護援助論Ⅰ	疾病論Ⅰ		
3限		疾病論Ⅱ		成人看護援助論Ⅰ	英語ⅡA
4限	看護援助技術論Ⅱ	英語ⅡA			ライフステージ看護学概論Ⅱ
5限					

HERE!

1年次

新しい環境に緊張感でしたが、信頼できる友人との出会いがうれしかったです。

講義では主に看護の基礎を学びました。看護技術では、ベッドメイキングやバイタルサイン測定、清拭等を、空きコマを使って何度も自主練習をしました。

2年次

2週間の看護実習で入院患者さんへの看護を行いました。1年次に学んだ知識の大切さを実感しました。また、2週間のベトナム研修では、看護、事業構想、食産業の学生12名と共に、日本と全く異なる文化に触れることができました。

3年次

前期の講義で看護援助について学びを深め、後期の半年間は実習になります。実習は、小児、母性、精神など7領域について、患者さんと関わりながら学べる貴重な機会です。看護の実践力をつけるため、精一杯頑張りたいと思います。

4年次

私は、保健師教育課程の科目を選択しており、公衆衛生看護学実習での地域保健活動が楽しみです。総まとめの学年であり、総合実習、卒業研究、就職活動や国家試験準備など、やるべきことが沢山あります。目標を定めて、計画的に取り組みたいです。

太白キャンパス / ひとり暮らしの場合



食産業学部  
ファームビジネス学科 2年  
**金成 裕子さん**  
かなり ゆうこ  
出身高校 /  
福島県立福島南高等学校

大学で学んだことを生かし、  
植物の力で被災された方を  
笑顔にしたい。

- 6:00 ●起床
- 7:00 ●出発
- 8:00 ●徒歩で大学へ
- 9:00 ●授業
- 10:00 ●
- 11:00 ●
- 12:00 ●昼休み
- 13:00 ●授業
- 14:00 ●
- 15:00 ●
- 16:00 ●
- 17:00 ●
- 18:00 ●授業終了
- 19:00 ●
- 20:00 ●
- 21:00 ●
- 22:00 ●
- 23:00 ●就寝
- 24:00 ●

1ヶ月の家計簿			
収入		支出	
仕送り	105,000円	家賃	44,000円
		水道光熱費	12,000円
		食費	15,000円
		通信費	4,500円
		交通費	5,000円
		学習に係る経費	5,000円
		課外活動費	2,000円
		交際費	16,000円
		その他	1,500円
<b>収入合計</b>	<b>105,000円</b>	<b>支出合計</b>	<b>105,000円</b>

通信費の内携帯代は両親に支払いしてもらっている。教科書を含めていない。

普段の時間割					
	MON	TUE	WED	THU	FRI
1限	基礎統計学	現代社会論		食材生産・加工実習	
2限	経済・経営基礎	動物生産概論	数学概論		数学概論
3限	英語ⅡB			英語ⅡB	
4限	食産業学Ⅱ	基礎演習		科学基礎実験	コミュニケーション
5限		植物生理学			

・休日には仮設住宅等で園芸ボランティア活動

HERE!

1年次

講義だけでなく、野菜の栽培実習等で、初めて見る農機具の使い方、野菜の特徴等、幅広い知識を得ることができます。ハードな1年ですが、収穫の喜びも味わえる良い経験ができました。

2年次

土壌や新しい栽培技術等、1年生に比べ、より専門的な授業内容になります。大学で学んだことを、将来どのように生かしていけるか、自分の将来のことを具体的に考えています。

3年次

3年後期には、研究分野を決めます。1、2年で学んだことを生かして、専門的な知識を深める学年です。植物の生産や流通について研究できるよう頑張りたいです。

4年次

卒業研究に取り組みつつ、就職活動を行ないます。忙しくもあり、将来を決める大切な1年です。迷うこと、落ち込むこともあるかもしれませんが、先生に相談しながら、友人と共に頑張っていきたいと思っています。



# キャンパスカレンダー

4  
April

- 入学式
- オリエンテーション
- 在学生ガイダンス
- 健康診断
- 前期授業開始
- 新入生交流会

4  
April  
入学式



期待と決意を胸に抱いた新入生たちが集います。平成29年度は大和キャンパス講堂で入学式を開催しました。

5  
May

- 開学記念日

6  
June

新入生交流会



普段は大和と太白のキャンパスに分かれている新入生同士、先輩、教職員の一体感を養うことを目的に、1泊2日の新入生交流会を行います。新入生全員とサポート役の在学生、教職員が参加します。会の中では、学生同士の共同作業が必要なグループ活動などを行い、交流を深めます。

7  
July

- オープンキャンパス

7  
July

11  
November

オープンキャンパス



7月と11月に行われるオープンキャンパスは、模擬講義や施設開放のほか、学生による企画、教員による入試Q&Aコーナーなど、内容が盛りだくさん。パンフレットやウェブサイトだけでは分からない宮城大学の魅力を体感してください。

8  
August

- 前期試験
- 夏季休業

9  
September

- 後期授業開始

さまざまなイベントを通して、学生生活をのぞいてみよう。

10  
October

● 大学祭

11  
November

● オープンキャンパス

12  
December

● 冬季休業

1  
January

2  
February

● 後期試験  
● 春季休業

3  
March

● 卒業式

10  
October

## 大学祭



2日間にわたって開催され、著名人による講演や特設ステージで行われるライブ・パフォーマンスなど毎年大盛況です。多くの高校生の皆さんにもご来場いただいておりますので、ぜひお気軽に遊びに来てください。

3  
March

## 卒業式



両キャンパスの学生が大和キャンパスに集まり、卒業式を行います。大階段での記念写真撮影が恒例。学生の晴れ晴れとした顔が印象的な日です。





# 大和

TAIWA  
CAMPUS

静かな環境の中、開放的なキャンパスでじっくり学べます。  
円形の本部棟は、まさしく宮城大のシンボルです。



## 本部棟

大学の機能の中心となる建物です。円形の外観と大きな階段を内部に持つ構造が印象的です。3階が看護、4階が事業構想のフロアです。



## 学生ラウンジ

3階と4階に設けられているスペースです。休憩スペースとして利用できるほか、無線LANも整備されているので自習スペースとしても活用できます。



## 講堂

座席数776名のホール。学内の式典や公開講座のほか、コンサートや文化系サークルの練習・発表の場として利用されています。



## ナーシング・ラボ

看護の技術演習で使用される施設です。実際の病室や居宅を想定した設備が用意されており、実践的な看護技術を得習することができます。



## グラウンド

サッカーや野球ができるグラウンドのほか、テニスコートもあり、サークルの主な活動の場となっています。学生のみならず地域の方への貸出しもしています。



## 国際交流・留学生センター

国際交流の推進や留学生へのサポートをはじめ、外国語教育支援、留学相談などを行っています。



## カフェテリア

1階席のほかに、屋外のテラスや2階席を含め、260席あります。昼休みには、出来たての食を手頃な値段で食べることができます。



## 図書館

本部棟2階にあり、蔵書数は約123,000冊。学習に必要な書籍、雑誌や新聞が整備されており、映像音響資料の閲覧室もあります。閲覧席は夜間も利用できます。



## 大学生協

文房具や書籍、飲食物のほか、教科書や参考書も販売しています。大和キャンパス店では、デザイン演習で使用する物品なども揃っています。



# 太白

TAIHAKU  
CAMPUS



落ち着いて勉学に励める緑豊かなキャンパス。「食」と「農」の未来を切り拓く人材が育ちます。

## 北・南研究棟

5階建ての北研究棟には実験系の研究室や共同実験室、4階建ての南研究棟には社会科学系の研究室や演習室があります。屋上には景色のよい休憩室もあります。

1



## カフェテリア

2階も含めて計240席。ガラスから差し込む光と鮮やかな色合いのインテリアの明るくゆったりとしたスペースで、昼食や休憩をとることができます。



## 食品加工棟

主な加工食品の製造機器類がそろっており、食味試験室や調理室もあります。実習・演習のほか、サークル活動にも使用されています。



## 図書館

南研究棟1、2階にあり、座席数は92席。蔵書は69,000冊で、食に関わる専門的な書籍が収められています。映像資料の視聴も可能です。



## 多目的ホール

研究棟、講義棟、管理棟の中央に位置する円形の多目的ホールは、132人収容でき、公開講座や講演会などに利用されます。

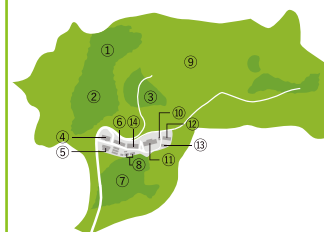


## 大学生協

太白キャンパス店では、参考書や食品、雑貨はもちろん、実験で使用する白衣や、学生が開発や製造に関わった商品なども一部販売しています。

## 坪沼農場 TSUBONUMA FARM

太白キャンパスから8kmほど離れた太白区坪沼に約31.4haの附属農場があります。豊かな自然に囲まれ、実習に最適なロケーションです。



- ① 放牧地
- ② 牧草地
- ③ 牧草地
- ④ 管理・講義棟
- ⑤ 実験棟
- ⑥ 農機具格納庫
- ⑦ 畑地
- ⑧ ガラス室
- ⑨ 樹林地
- ⑩ 堆肥舎
- ⑪ 牛舎
- ⑫ 豚舎
- ⑬ 家畜衛生舎
- ⑭ 収納作業室



## 管理・講義棟

坪沼農場で行う授業や課外活動の拠点となります。実習を行うこともあります。



## 牛舎

乳牛・肉牛が飼育されています。搾乳や人工受精など、多くの実習を行っています。



## 水田・畑地

米や四季折々の野菜が栽培され、大学生協でも販売されています。





# 大和 TAIWA CAMPUS

## こ 娘すずめ。

宮城県の伝統的な舞踊「すずめ踊り」をするサークルです。結成当初は女性メンバーが多かったことから、娘にすずめで娘すずめ(こすずめ)となりました。今は男性メンバーも多く加わり、約80名で活動しています。

運動系サークルや、芸術やデザインに関する文化系サークル、パフォーマンスや自己表現を磨くサークルなど幅広く揃っています。



## 宮城大学学生広報部

大学の広報を学生目線でサポートしています。広報誌「M-log」や広報部ウェブサイトの作成・運営、高校訪問、オープンキャンパスでの学生企画の実施などを通し「宮城大学の知名度向上」をめざしています。現在約60名で活動しており、宮城大生ならではのメッセージを発信できるよう日々取り組んでいます。

## 大和キャンパスサークルなど一覧

### ■サークル

硬式野球部  
サッカーサークル  
女子バスケットボールサークル  
男子バスケットボールサークル  
バドミントンサークル  
硬式テニスサークル  
TTTソフトテニスサークル  
バレーボールサークル  
ランニングハイ  
(ジョギングサークル)  
大和野球倶楽部  
弓道サークル  
軽音楽サークル  
娘すずめ。  
Rhythm Square  
宮城大学サークルVKC  
光画部  
映画部  
宮城大学管弦楽団  
ART STANDARD.  
演劇サークル「Arco iris」  
宮城大学漫画研究会べんたふ!!  
アカベラサークルLEGO  
卓ゲー研究会

### 競技麻雀部

Accounting&Bookkeeping Circle  
(簿記サークル)  
Petit Ange  
ライブエンターテイメントサークル

### ■学生団体

One Second Project  
MYUポケモン大好きクラブ  
宮城大学学生広報部  
Table For Two Miyagi University  
SFT (Study For Two) 宮城大学支部  
みやぎ絆むすび隊

### ■学生会

学生会執行部  
大学祭実行委員会  
出版委員会  
サークル連絡会  
ガーデンキャンパス



# 太白

TAIHAKU  
CAMPUS

## 自然研究部

身近な自然について調査研究し、それらへの理解や知識を深めるとともに、大学祭等で研究成果を紹介することによって多くの人に興味を持ってもらえることをめざしています。また、近隣の農家の方々や市民センター、小学校と連携し地域に密着した自然活動を行っています。

食や自然、地域に関わるサークルが豊富！  
学びと直結しながら楽しく活動できます。  
もちろん運動系や、音楽や文化を深めるサークルもあります。



## 55Bisco

55Bisco(ごーごーびすこ)は、女子フットサルの同好会です。サッカーやフットサル未経験で、大学入学後にはじめたメンバーがほとんどですが、学年を超えて仲が良く、毎週楽しく活動しています。球技大会に参加したり、大学祭に出店したりと、皆で参加する楽しい行事もたくさんあります。

## 太白キャンパスサークルなど一覧

### ■サークル

Interfere  
山岳部  
ダブルグッチ  
軟式野球サークル  
バドミントンサークル  
BOSTON CLUB  
陸上サークル  
お茶娘倶楽部  
音楽祭実行委員会  
軽音楽サークル  
自然研究部  
JAZZ & ROCK  
大地くん  
D.E.F  
味覚研究会  
みやぎ食の応援団

MYUSIC!!  
ラーメンサークル  
ヤギ研

### ■学生団体

@GREEN  
Table For Two Miyagi University

### ■学生会

学生会執行部  
サークル連絡会  
大学祭実行委員会  
ガーデンキャンパス  
謝恩会実行委員会

### ■同好会

剣道  
55Bisco(ごーごーびすこ)  
アニメ・漫画研究同好会  
おさかなサン  
音楽研究会  
作曲サークル  
地域げんき隊  
Food Garden  
分子調理サークルNuevo



# ADMISSIONS OVERVIEW

## 入試概要

## アドミッションセンター長メッセージ

アドミッションセンターは  
皆さんと大学の架け橋です。

いのうえ まこと

アドミッションセンター長 **井上 誠**



平成29年度入学者選抜試験から宮城大学の入試が変わりました。地域社会の発展に主体的に貢献できる資質と能力を持った、人間性豊かな人材を育成するために、受験する皆さんには、高等学校までの「偏りなく幅広く、継続した学習」の内容がしっかり身につけていること、理数科目の積極的な習得、そしてコミュニケーション・ツールとしての英語力の習得が望まれます。

新設されたAO入試では、特に課題を探究する能力のある人材を求め、推薦入試でも基礎学力を重視し、大学入試センター試験を課していません。また、いずれの学群でも、コミュニケーション能力が重要になるので、普段から家族や仲間と様々なことについて話し合うことなども大切です。

宮城県内はもちろんのこと、東北、そして全国からのチャレンジをお待ちしています。

## 宮城大学の入試のポイント

高校までの学習の積み重ねを評価

すべての選抜区分において、高校までの「偏りなく幅広く、継続した学習」の成果をしっかりと評価します。

課題発見・解決型の  
学習成果を評価するAO入試

特に、AO入試では、総合的な学習の時間や各教科等での、課題発見・解決型の活動が発展的に繰り返される探究学習などの成果を評価します。

選択の幅が広がる学群入試、  
進みたい道を目指す学類入試

一般選抜や推薦入試では、学群単位で選抜を行います。これらの入試で入学する方は、1年次修了までに、2年次から自分の進む学類を選択しますので、1年間かけてじっくりと学類を決めることができます。(※)  
一方、AO入試は、学類単位で選抜を行います。AO入試で入学する方は、入学した時から学類が決定していますので、1年次から学類を見通した学びを進めることができます。

※学類選択の流れについては、P16をご参照ください。

		入学 定員	募集人員						
			学群単位での入試					学類単位での入試	
			一般選抜		特別選抜			特別選抜	
			前期日程	後期日程	推薦入試	帰国子女	社会人	AO入試	外国人留学生
看護学群	看護学類	95	48	10	24	若干名	若干名	8	5
事業構想学群	事業プランニング学類	200	100	20	40	若干名	若干名	8	5
	地域創生学類							8	5
	価値創造デザイン学類							8	6
食産業学群	食資源開発学類	125	62	12	28	若干名	若干名	8	3
	フードマネジメント学類							8	4
計		420	210	42	92	若干名	若干名	48	28

※「一般選抜」の募集人員には「帰国子女」「社会人」の若干名を含みます。



# 宮城大学の入試制度

## 進みたい道(学類)が決まっている方へ

課題発見・解決能力を評価

### AO入試

高校等での探究的活動により培った課題発見・解決能力や、学類での学修に対する意欲・資質などを評価する、自己推薦型の入試です。

学類単位で選抜を行い、入学時に学類が決定します。

#### 第一次選考

自己推薦書

学修計画書

調査書

これまでの学習成果や自身の強みなどを記載する自己推薦書、大学での学びに対する計画、意欲などを記載する学修計画書などの提出書類による第一次選考を行います。

#### 第二次選考

レクチャー  
レクチャー  
レポート

グループワーク  
ふりかえり  
レポート

面接  
(口頭試問を含む。)

第一次選考に合格した方に対し、第二次選考として2日間にわたる試験を行います。

この試験を通して「課題を設定し、見直し、解決し、ふりかえる力」を評価し、最終合格者を決定します。

※以上の試験のほか、本学指定の大学入試センター試験の科目を受験し、自己採点の結果を提出いただく必要があります。

### AO入試 合格者の声



#### 一人ひとりの学習成果と意欲を評価するAO入試

事業構想学群 地域創生学類  
高橋 花織さん

生まれ育った石巻が東日本大震災で大きな被害を受けたため、復興の役に立つことを学びたいと考え、高等専門学校で建築の勉強をしていました。宮城大学に地域創生学類が新設されると知り、高専を中途退学し、高等学校卒業程度認定試験に合格してAO入試に挑戦しました。

AO入試は「自分を推薦する」試験です。高専では建築のコンテスト等に参加してきたので、自分を表現する訓練になっていたと思います。また、定期試験ではレポートを書くことも多かったので、根拠を踏まえて自分の考えをまとめる力を鍛えられたことが役に立ちました。実際に受験してみて、ただ一つの正解を導き出す試験ではないと感じましたが、受験を機に自分をきちんと見つめ直し、本当の自分を面接で語れたことは良かったと思います。受験直前だけでなく、普段からそういった面を鍛えておくこと試験でもきっと役に立つのではないのでしょうか。

将来は大学院に進みたい気持ちと、早く行政やNPOに所属して街づくりに参加したいという気持ちがあります。宮城大学は在学中から地域で活動している先輩も多いので、大学の中で地域活性化を学ぶだけでなく、色々な方々と関わり、交流を深めていくことも楽しみです。



#### 農業はすべて地域貢献につながると思っています

食産業学群 食資源開発学類  
庄子 卓登さん

高校の「総合的な学習の時間」に土壌の研究に取り組んだことが作物の研究を志したきっかけです。具体的には、土を採取して、そこに含まれる微生物の数、栄養などを調べました。食資源開発学類では科学的な技術を用いた作物栽培を学びたいと思っています。例えば、植物工場で使われているような、LED照明を使用した植物の栽培や、微生物を利用して作物を効率良く栽培する方法などについて研究したいです。

理系の学問のなかでも農業を選んだのは、そういったことを学べば社会的にも将来的にも役に立てるのではないかと思ったからです。農業にも色々な分野や関わり方があると思いますが、それらの発展はすべて地域貢献につながるのではないかと考えています。

AO入試の準備として、新聞やニュース等で目にする様々なジャンルの課題について、どのように解決すればいいか考え、メモを取ることなどを普段の生活から心がけていました。実際に試験を受けてみて、少し難しかったと感じているので、異なる意見を取り入れながら議論する力や根拠を示してレポートを書く力を大学でもっと磨いていきたいと思っています。大切なのは自分の意見を持つこと。そうすれば、本番でも力が出せると思います。

# じっくり1年間かけて自分の進む道(学類)を決めたい方へ

学群単位で選抜を行い、1年次修了までに、2年次から自分の進む道(学類)を選択します。

※看護学群は1学類のため、全員が看護学類で学ぶこととなります。

## 一般選抜

大学入試センター試験と、個別学力検査等の成績を基本として、調査書等の内容を総合的に判定して合格者を決定します。

入試科目		
看護学群	大学入試センター試験	個別学力検査等
事業構想学群		外国語 論説 面接
食産業学群		外国語 数学 論説
		外国語 数学・理科

## 推薦入試

大学入試センター試験と、面接(口頭試問を含む。)を課します。  
大学入試センター試験については一定の基準得点を設定し、基準得点以上であった方の中から、調査書等の出願書類の内容と面接(口頭試問を含む。)の成績を総合的に判定して合格者を決定します。

入試科目		
看護学群	大学入試センター試験 基準得点以上であった方の中から合格者を決定します。	面接 (口頭試問を含む。)
事業構想学群		
食産業学群		

**AO入試・推薦入試で行われる口頭試問とは?**  
面接官が口頭で問題を出し、学力等を評価する試験です。

このほか、帰国子女・社会人・外国人留学生特別選抜を実施します。  
試験科目など、詳しくは入学者選抜要項、各試験区分の学生募集要項でご確認ください。

### ■学生募集要項の配布スケジュール(予定)

- ・AO入試……………7月上旬～8月中旬
- ・一般選抜……………11月上旬～1月中旬
- ・推薦入試(学校請求のみ受付)……………11月上旬～12月上旬
- ・帰国子女・社会人・外国人留学生特別選抜……………10月上旬～11月上旬

資料請求の方法は、ウェブサイトをご確認ください。  
<http://www.myu.ac.jp/>

### ■入試についてのお問合せ先

宮城大学アドミッションセンター(事務部学務課入試グループ)  
電話：022-377-8333 Email：nyushi@myu.ac.jp



# OPEN CAMPUS 2017

オープンキャンパスのご案内



## 大和キャンパス TAIWA CAMPUS

看護学群

事業構想学群

7.17 [MON]

11.5 [SUN]

## 太白キャンパス TAIHAKU CAMPUS

食産業学群

7.23 [SUN]

11.12 [SUN]

最新情報は  
ウェブサイト  
でお知らせします。



<http://www.myu.ac.jp/site/oc/>

両キャンパス共に事前予約は不要※

※20名以上または貸切バスで来場をご予定の場合は、開催日の1週間前までにお問い合わせください。



### 全体プログラム

#### 各学群ガイダンス・模擬講義

学群模擬講義／基盤教育模擬講義

#### 入試関係プログラム

入試ガイダンス(全学群共通)／入試個別相談／例題解説

#### 保護者向けプログラム

個別相談コーナー

### 学生企画

学生目線で大学を紹介・説明するほか、キャンパスライフをイメージできる展示や先輩に相談できる企画もあります。

キャンパスツアー／学生相談／学生広報部展

大学祭実行委員企画／在学生による研究・活動報告

### 学群別プログラム

看護  
学群

#### 施設開放・体験実習

先生や先輩に質問したり、実際の授業で使う用具による体験実習ができます。

事業  
構想  
学群

#### ゼミ展・施設開放

各学類での学びを見通すゼミ展(研究紹介)や、演習の作品展示、施設開放などで多彩な学びを体感できます。

食産業  
学群

#### 研究紹介

食産業学群の各学類では、どのような講義・実験・研究を行うのかを、ミニ実験など多彩なメニューで紹介します。

### その他のプログラム

各キャンパスで、様々なプログラムを実施します。

国際交流・留学生センター紹介

キャリア教育紹介

コミュニティ・プランナープログラム紹介

※オープンキャンパスプログラムは変更となる場合がありますので、お出かけ前にウェブサイト等でご確認ください。



# ACCESS

宮城大学へのアクセス

## 大和キャンパス

TAIWA CAMPUS

### ▶ 仙台市営地下鉄

南北線「仙台駅」から約15分、「泉中央駅」下車。バスに乗り換え

### ▶ バス利用

「泉中央駅」バスプール3番又は6番から、宮城交通バス「泉パークタウン」行き(宮城大学経由)で約30~35分、「宮城大学・仙台保健福祉専門学校前」下車

「仙台駅前」バスプール2番から、宮城交通バス「宮城大学」行きバスで約50分、「宮城大学・仙台保健福祉専門学校前」下車

## 太白キャンパス

TAIHAKU CAMPUS

### ▶ 仙台市営地下鉄

南北線「仙台駅」から約10分、「長町南駅」下車。バスに乗り換え

### ▶ バス利用

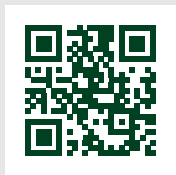
「長町南駅」太白区役所前」バスプール4番から、宮城交通バス「日本平」行き又は「仙台南ニュータウン」行きで約20分、「宮城大学食産業学部前」下車

「仙台駅前」バスプール7番から、宮城交通バス「日本平」行き又は「仙台南ニュータウン」行きで約40分、「宮城大学食産業学部前」下車



最新情報は宮城大学公式ウェブサイトをご覧ください。

<http://www.myu.ac.jp/>





# 2018 MIYAGI UNIVERSITY



宮城大学  
MIYAGI UNIVERSITY

## 大和キャンパス

大学本部 / 看護学群 / 事業構想学群

〒981-3298 宮城県黒川郡大和町学苑1番地1

■宮城大学事務部(大学全般)

tel.022-377-8205(代表) fax.022-377-8282

## 太白キャンパス

食産業学群

〒982-0215 宮城県仙台市太白区旗立二丁目2番1号

■宮城大学事務部(太白事務室)

tel.022-245-1076(代表) fax.022-245-1534